

資料 戦前期広島県資産家に関する基礎資料（1）

門 田 祐
坂 根 嘉 弘

目次

- 1、はじめに
- 2、『日本全国諸会社役員録』による企業家ネットワーク（資本グループ） 以上、本号
- 3、『貴族院多額納税者議員互選人名簿』による資産家名簿 次号（第34巻第3号）

1、はじめに

本稿の課題は、戦前期（特に明治期・大正期）の広島県における資産家についての基礎資料を提示することにある。

わが国戦前期の資産家研究に関する資料については、渋谷隆一編『明治期日本全国資産家・地主資料集成』（全5巻、柏書房、1984年）、渋谷隆一編『大正昭和日本全国資産家・地主資料集成』（全7巻、柏書房、1985年）、渋谷隆一編『都道府県別資産家地主総覧』（全63巻、日本図書センター、1988年）が刊行されており、この分野の研究における一大画期となった。これらには、資産家や地主の名簿、多額納税者名簿、商工人名録、銀行・会社役員録、株主名簿が多数収録されている。地域研究や企業研究に際しての必須の資料である。

これらの資料集では主に刊本資料が複製されていたが、従来からよく使用されていた資産家研究の一次資料に所得税調査委員会資料がある。都市部の所得税調査資料は残りにくかったが、農村部では、所得税調査委員をつとめた地方有力者の家に、その資料が残ることが多く、この所得税調査資料を用いた研究は以前から見られる⁽¹⁾。所得税調査資料の利点は、一定地域の広がり（主に郡単位）のなかで、免税点以上の所得額の資産家がすべて所得額とともに把握できる点であり、かつ所得の部門別内訳（土地、商業、貸金業、俸給、有価証券等々）が判明する点であった。

さて、近年の資産家・企業家研究の特徴の一つは、大量のデータをパソコンに入力・整理し、そ

れぞれの課題について量的観察を行うというものである。ここでは二つの研究を紹介しておきたい。

一つは、『日本全国諸会社役員録』による企業家ネットワーク（資本グループ）の検出である。この分析手法は、もともと、和田一夫・小早川洋一・塩見治人三氏による中京財界分析から始まった⁽²⁾。その後、それをより一般化する形で研究が進められ⁽³⁾、2009年、鈴木恒夫・小早川洋一・和田一夫『企業家ネットワークの形成と展開』にまとめられた⁽⁴⁾。そこに示された分析手法は、非家業型・ネットワーク型企業の分析方法として、画期的な意味を持つと思われる。従来から指摘されているように、近代日本の産業化・工業化のなかで、家業型企業とともに、複数資産家の共同出資による企業の立ち上げは重要な位置を占めていた。その分析は、従来、個々の企業分析あるいは個々の資産家分析の形で行われてきた。このような研究状況に対して、企業家ネットワーク（資本グループ）の検出という新しい分析手法は、これまで経営史研究で行われてきた個々のケーススタディに全体的な位置付けを与えるとともに、地域における企業活動の全国的な位置やその分析の方法を明示した点に意義を持つものといえよう⁽⁵⁾。この分析手法によるオリジナルな分析以外にも、同様の手法による地域分析がすでにいくつかの地域で行われている⁽⁶⁾。

二つは、『府県統計書』、『大日本帝国港湾統計』、『鉄道局年報』の大量のデータ処理により、1905年（明治38）時点における日本全体の生産と流通

の分析を行った研究があげられる。松本貴典編『生産と流通の近代像』である⁽⁷⁾。『府県統計書』により各種生産物の生産額を確定したうえで、全国的な流通が流通地図として描かれている。データ量からして個人的な作業領域を大きく超えており、壮大な試みである。加えて、『府県統計書』により項目が一致しない、一致するかどうか不明という場合等があり（たとえば、水産物の中項目以下の分類）、統計処理には困難を伴う作業である。その作業結果である流通地図からは教えられることが多い。ただし、1905年（明治38）は日露戦争の第2年目であり、戦争という小さくないバイアスがかかっていると思われるが、その点の検討が試みられていない点は気になる点である⁽⁸⁾。

- (1) 所得税調査資料を用いた研究に、太田健一「瀬戸内海沿岸地域における地主制の動向」（『土地制度史学』27、1965年）、有元正雄「地主制下の諸階層構成—備後南部を中心として—」（後藤陽一編『瀬戸内海地域の史的展開』福武書店、1978年）、齋藤康彦「南関東農村における豪商農経営の実態とその分布状況」（『土地制度史学』91、1981年）、天野雅敏『阿波藍経済史研究』（吉川弘文館、1986年）、岩間剛城「明治中期・後期の伊達郡高額所得者」（『研究年報経済学』232、2003年）、齋藤康彦『産業近代化と民衆の生活基盤』（岩田書院、2005年）などがある。
- (2) 和田一夫・小早川洋一・塩見治人「明治40年時点の中京財界における重役兼任—『日本全国諸会社役員録』（明治40年版）の分析—」（『南山経営研究』6-3、1992年。和田一夫・小早川洋一・塩見治人「明治31年時点の中京財界における重役兼任—『日本全国諸会社役員録』（明治31年版）の分析—」（『南山経営研究』7-2、1992年。和田一夫・小早川洋一・塩見治人「大正7年に時点の中京財界における重役兼任—『日本全国諸会社役員録』（大正7年版）の分析—」（『南山経営研究』8-1、1993年。
- (3) 小早川洋一・鈴木恒夫・和田一夫「明治期の会社および経営者の研究—『日本全国諸会社役員録』（明治31年版）の分析—」（産

業経済研究所紀要』＜中部大学＞9、1999年。鈴木恒夫・小早川洋一・和田一夫「明治期の会社および経営者の研究—『日本全国諸会社役員録』（明治40年）の分析—」（『学習院大学経済論集』36-3、1999年。鈴木恒夫・小早川洋一「明治期におけるネットワーク型企業家グループの研究—『日本全国諸会社役員録』（明治31・40年）の分析—」（『学習院大学経済論集』43-2、2006年。

- (4) 鈴木恒夫・小早川洋一・和田一夫『企業家ネットワークの形成と展開』名古屋大学出版会、2009年。
- (5) 研究史上の位置付けについては、鈴木・小早川・和田前掲書の序章が詳しい。
- (6) 近畿・三重については、以下の上川芳実氏の研究がある。上川芳実「明治31年における京都府の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』3-3、1994年。上川芳実「明治40年京都府の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』4-1、1994年。上川芳実「明治期滋賀県の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』5-1、1995年。上川芳実「明治期滋賀県の企業家層」（『京都学園大学経営学部論集』5-3、1996年。上川芳実「明治31年大阪府の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』7-2、1997年。上川芳実「明治40年大阪府の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』8-2、1998年。上川芳実「明治期京都市の企業家層」（『同志社社会学』50-5・6、1999年。上川芳実「明治31年兵庫県の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』9-2、1999年。上川芳実「明治40年兵庫県の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』10-3、2001年。上川芳実「明治期大阪市の企業家層」（『京都学園大学経営学部論集』11-2、2001年。上川芳実「明治期奈良県の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』12-1、2002年。上川芳実「明治期大阪市の企業家層」（『大阪大学経済学』54-3、2004年。上川芳実「明治期和歌山県の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』14-3、2005年。上川芳実「明治期三重県の企業家集団」（『京都学園大学経営学部論集』15-3、2006年。

また、福岡県については、加藤要一「明

治中後期福岡県における会社設立状況」(『エコノミクス』<九州産業大学>5-2、2000年)、加藤要一「明治中後期福岡県における企業家集団」(『エコノミクス』<九州産業大学>5-4、2001年)が、植民地台湾については、河原林直人「植民地台湾の財界構成：1941年を中心に」(『名古屋学院大学論集 社会科学編』45-4、2009年)がある。

- (7) 松本貴典編『生産と流通の近代像』日本評論社、2004年。
- (8) 1905年(明治38)を分析年次として採用した「不利」については、序章で、①日露戦争の2年目であること、②東北地方の冷害の起こった年であること、③『大日本帝国港湾統計』が翌年からであること、が指摘されている(松本編前掲書、20頁)。なお、松本氏には、『日本全国商工人名録』による全国的な業種別業者の分析がある(松本貴典『『日本全国商工人名録』から見た近代日本の商人分析』『成蹊大学経済学部論集』33-2、2003年。松本貴典「近代日本における上層商人の実像」『成蹊大学経済学部論集』33-2、2003年)。営業税額・所得税額が業種別に個人名を挙げてランキングされており、有用である。

2、『日本全国諸会社役員録』による企業家ネットワーク(資本グループ)

最初に、『日本全国諸会社役員録』を利用して、以下の二つのデータを掲載したい。一つは、明治・大正期広島県における企業家・資産家の役員兼任一覧表である。二つは、それを基礎データとして、広島県における企業家ネットワーク(資本グループ)を検出することである。後者の作業は、「はじめに」で紹介した鈴木恒夫氏・小早川洋一氏・和田一夫氏の企業家ネットワークの分析方法による⁽¹⁾。

『日本全国諸会社役員録』は、1893年(明治26)から1944年(昭和19)まで、商業興信所が毎年刊行した全国版の会社役員録である⁽²⁾。このうち、明治期は由井常彦・浅野俊光編『日本全国諸会社役員録』全16巻(柏書房、1988年～1989年)として復刻されており、本稿でも明治期については復刻版を利用した。この『日本全国諸会社役員録』

に掲載されている情報は、①企業名、②所在地、③設立年、④営業目的、⑤資本金額、⑥積立金額、⑦配当金額、⑧役員名、⑨役職、⑩住所などであり、北海道から沖縄まで全国を網羅している。編纂にあたり、記載内容の正確さにはことさら神経を使ったとされており、信頼度が高い役員録である。

問題となるのは、『日本全国諸会社役員録』のカバリッジである。全国(1898年)でみると、『日本帝国統計年鑑』を母数としたカバリッジは、会社数で株式会社92%、合資会社27%、合名会社18%、公称資本金額では株式会社103%、合資会社80%、合名会社47%、であった。つまり、株式会社はそのほとんどを、合名・合資会社は資本金額の大きいものを収録していたのである。この点は、『日本全国諸会社役員録』の凡例が「合資及合名会社ハ著名ノモノニ限り収録シ其他ハ之ヲ省ケリ」としていたのに対応している⁽³⁾。広島県(1898年)でみると、『広島県統計書』の「会社及工場」に記載されている企業数は134社であったが、『日本全国諸会社役員録』に掲載されている企業数は72社(54%)であった。合名・合資会社などをみると、『広島県統計書』では78社であったが、『日本全国諸会社役員録』では15社にとどまっていた。したがって、株式会社は、『広島県統計書』56社で、『日本全国諸会社役員録』57社であったから、株式会社はほぼカバーしていたといえよう⁽⁴⁾。つまり、全国的な傾向と同様に、株式会社はほぼカバーしえていたが、合名・合資会社は資本金額の大きいものに限られていたといえよう。

なお、先行研究でも指摘されている点であるが、同音異字の氏名が記載されている場合や一人の人物について複数住所が記載されている場合の、統計上の処理が問題になる。広島県の場合でも、例えば、西宗元次郎という人物が1898年(明治31)に記載されているが、西宗元治郎とも記載されている。また、保澤調作という人物は、1914年(大正3)では比婆郡東城町と大分県速見郡別府町と二カ所の住所が記載されているが、1907年(明治40)では比婆郡東城町にのみ記載されている。本稿では、①同音異字の場合には、住所が同じである場合や他年版の役員録と比較して同一人物である可能性が高い場合には同一人物として処理し、

また、②住所が複数ある場合は、記載されている回数の多い住所に統一することにした。

次に、広島県における資産家・企業家に関する研究動向を簡単にみておきたい。

古典的には、佐伯嘉一『広島財界太平記』と井上洋一郎『広島財界今昔物語』をあげなければならないだろう。佐伯嘉一『広島財界太平記』⁽⁵⁾は、明治期広島市を中心に、「明治初期経済篇」と「金融関係事業篇」とからなる。多方面の事蹟についてふれており、広島県経済史・経営史にとっては先駆的文献である。井上洋一郎『広島財界今昔物語』⁽⁶⁾は、金融から電力、酒造、電車、ガス、造船所、自動車と広島県の主要業種を網羅的に扱っており、広島県経済史・経営史にとって基本文献である。さらに、近年、田辺良平氏による『ふるさとの銀行物語 備後編』、『ふるさとの銀行物語 広島編』、『広島を元気にした男たち』が刊行されており⁽⁷⁾、広島県における資産家・企業家の研究にとって、必読の参考文献となっている。会社史誌の中では、広島銀行の『創業百年史』が広島県銀行史の基礎文献である⁽⁸⁾。

地主や豪商、企業家・資産家についての個別事例分析による研究論文も比較的多い。特に、1970年代以降、この分野の研究が進んだといえる。つとに、有元正雄氏は、竹原・頼家、倉敷酒津・梶谷家、福山横尾・広瀬家を取りあげ、各家の経営分析（塩田、醸造、織元など）を基礎に、その蓄積された資金から資本形成への道筋をさぐるという、当時の学会の研究動向からしても、時宜を得た先駆的な分析を行ったが⁽⁹⁾、その後、広島県を代表する地主・資産家の経営分析が幾つか行なわれてきている。そのなかでも、橋本吉兵衛家と八田謹二郎家の資料が公開され、分析が進んでいる点は特筆すべきであろう。橋本吉兵衛は備後・尾道の豪商、第六十六国立銀行頭取・広島棧橋社長であり、八田謹二郎（安芸・佐伯郡玖島村、大山林地主）は八田貯蓄銀行・広島銀行・広島県農工銀行の頭取・役員をつとめた人物で、ともに貴族院多額納税者議員互選人に名を連ねており、広島県政治経済界の重鎮であった。その家文書による分析が進んでいることは、画期的なことであろう⁽¹⁰⁾。その他、主に地主経営を対象としたものに、延藤家（備後・府中市村）⁽¹¹⁾、信岡家（備後・新市町）⁽¹²⁾ などがある。

広島県銀行史については、伊牟田敏充氏の概説⁽¹³⁾があるほか、銀行合同、農工銀行、芸備銀行、備後銀行についての論稿がある⁽¹⁴⁾。広島産業銀行が金融恐慌で倒れたことは全国的にも有名であるが、金融恐慌から昭和恐慌にかけての広島産業銀行、芸備銀行をめぐる諸事件について、小川功氏などの論稿が近年発表されている⁽¹⁵⁾。

本稿と関りの深い広島県の企業家・資産家についての人物論的・経営史的論稿という視点から見ると、前掲の佐伯嘉一『広島財界太平記』や井上洋一郎『広島財界今昔物語』は適宜人物論をはさんだ論述を行っているし、近年の田辺良平氏の『広島を元気にした男たち』は、まさに広島企業家の人物論である。小川功氏の前掲論文も海塚新八などの広島を代表する多くの実業家の行動に深く言及している。また、広島県関係の人物評伝や紳士録などは比較的多く発行されており、広島県の企業家・資産家を調べるのに大変に有効である⁽¹⁶⁾。ただし、内容的には、どれもそれほど詳しいものではなく、特定の人物をより掘り下げるには、他の資料にあたる必要がある⁽¹⁷⁾。

さて、以下では、『日本全国諸会社役員録』から作成した、二つのデータについて述べておきたい。

まず、全国における広島県の位置を確認しておきたい。表1が『日本全国諸会社役員録』に登場する道府県別会社数である。1898年（明治31）では、大阪が12.6%、東京10.6%、兵庫9.3%、愛知6.7%と上位府県にかなりの集中をみせている。特に、大阪・兵庫・京都をあわせると、27.3%となり、京阪神への集中の高さをうかがうことができる。他方、地域によっては、20社に満たないところも多く（秋田、山口、徳島、宮崎、鹿児島、岩手、鳥取）、格差が大きくでている。多分に、近世的な商工業の地帯構造を反映しているように思われる。広島は、72社、1.9%で12位であった。1907年（明治40）になると、東京が12.9%とその比重を上げたのに対して、1898年（明治31）に上位にあったその他の府県は軒並み比重を下げている。大阪・兵庫・京都はあわせて15.6%と大幅に後退し、愛知も4.7%へと比重を落としている。逆に、その他の地域では、会社数の増加はもちろんのことながら、その割合を高めたところが多くなっている。広島もそのような県の一つで、1907

表1 役員名記載会社の府県分布

	明治31年		明治40年	
	社数	割合	社数	割合
北海道	38	1.0	192	2.7
青森	20	0.5	80	1.1
岩手	8	0.2	37	0.5
宮城	21	0.6	60	0.9
秋田	19	0.5	78	1.1
山形	23	0.6	105	1.5
福島	24	0.6	81	1.2
茨城	31	0.8	119	1.7
栃木	25	0.7	145	2.1
群馬	37	1.0	109	1.6
埼玉	26	0.7	111	1.6
千葉	21	0.6	103	1.5
東京	400	10.6	903	12.9
神奈川	67	1.8	271	3.9
新潟	180	4.8	234	3.3
富山	68	1.8	169	2.4
石川	44	1.2	128	1.8
福井	45	1.2	83	1.2
山梨	36	1.0	119	1.7
長野	75	2.0	305	4.3
岐阜	62	1.6	112	1.6
静岡	213	5.6	357	5.1
愛知	251	6.7	329	4.7
三重	55	1.5	124	1.8
滋賀	65	1.7	71	1.0
京都	205	5.4	195	2.8
大阪	476	12.6	443	6.3
兵庫	350	9.3	457	6.5
奈良	39	1.0	35	0.5
和歌山	40	1.1	84	1.2
鳥取	7	0.2	27	0.4
島根	25	0.7	62	0.9
岡山	130	3.4	130	1.9
広島	72	1.9	152	2.2
山口	15	0.4	81	1.2
徳島	15	0.4	41	0.6
香川	38	1.0	96	1.4
愛媛	96	2.5	108	1.5
高知	25	0.7	42	0.6
福岡	169	4.5	239	3.4
佐賀	39	1.0	71	1.0
長崎	41	1.1	80	1.1
熊本	43	1.1	54	0.8
大分	67	1.8	80	1.1
宮崎	13	0.3	27	0.4
鹿児島	9	0.2	36	0.5
沖縄	0	0.0	21	0.3
台湾	2	0.1	32	0.5
合計	3,770	100.0	7,018	100.0

出典：鈴木恒夫・小早川洋一・和田一夫『企業家ネットワークの形成と展開』名古屋大学出版会、2009年、58頁、67頁。

年（明治40）には152社、2.2%と、会社数・相対比ともに増加させている。それでも、全国会社数ランキングは13位で、1898年（明治31）よりも一つ下げることになった。広島県は、全国的には会社数が少ない県ではなかったが、かといってそれほど多い県でもなかった。

では、広島県内ではどうなっていたであろうか。表2が広島県内郡市別の会社数の分布である。第一に注目したいのが、会社数、公称資本金額ともに、広島市が圧倒していたことである。かつ、明治後期以降、広島市への集中がより進んでいったことがわかる。1925年（大正14）では、会社数で34%が、公称資本金額で59%が、広島市に集中していたのである。会社数よりも公称資本金額の相対比が高いことをみると、一社当たりの公称資本金額は広島市所在の会社のほうがより大きかったといえる。以上、総じて言うと、広島市への一極集中の様相をみせていたのである。なお、会社数が1914年（大正3）から1918年（大正7）にかけて294社から231社へと減少しており、また1925年（大正14）（321社）も大正3年からそれほど増加していないのであるが、これは1915年（大正4）以降、『日本全国諸会社役員録』の採録基準が「資本金二万円以上ノモノ」、1919年（大正8）以降「資本金十万円以上ノモノ」と変更になったからである⁽¹⁸⁾。

いま一つ注目しておきたいのは、尾道市と呉市である。近世期に港町として繁栄した尾道の経済的実力は、表2の1898年（明治31）で会社数・公称資本金額ともに広島市に次いでいることからもうかがえる。明治前中期まではその近世的な残影をとどめていたといえる。しかし、明治後期以降になると次第にその比重を落としていくことになる。それに代わり急登場するのが、呉市であった。安芸郡（後の呉市を含む）は、1898年（明治31）では会社数は2社であり、まだ他郡と比べて特徴的なところはなかったが、1907年（明治40）には、呉市（1902年に市制施行）は22社へと急拡大しており、広島市に次ぐ会社所在地として一気に踊り出ることになったのである。1889年（明治22）7月1日に呉鎮守府が開庁しており、呉市が広島市に次ぐ会社所在地として一躍表舞台に踊り出たのは、この鎮守府と併設された海軍工廠の経済効果であったことは言うまでもない。

表2 『日本全国諸会社役員録』掲載会社の郡別一覧表

(1) 会社数

(2) 公称資本金額

(単位：千円)

	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年
広島市	22	33	71	59	110	2,551	3,630	18,980	23,312	103,778
呉市		22	32	25	23		1,350	2,366	1,893	7,885
尾道市	9	15	19	13	28	1,255	1,533	1,861	2,860	6,035
福山市				16	21				3,752	8,990
安芸郡	2	1	5	4	11	90	50	392	420	3,125
佐伯郡	2	7	11	6	11	60	515	1,315	1,020	3,258
安佐郡	3	2	6	7	20	160	112	268	520	12,000
山縣郡		1	1		3		10	10		320
高田郡		1	4	3	3		30	260	250	300
賀茂郡	7	13	18	18	17	170	430	1,182	1,625	6,130
豊田郡	2	2	7	10	4	110	400	545	1,005	1,350
御調郡	2	9	15	13	14	67	710	1,358	1,612	9,650
世羅郡		1	2	3	2		60	340	370	420
沼隈郡	5	14	18	11	14	215	537	1,305	1,249	3,541
深安郡	13	10	25	5	8	1,141	1,312	3,006	301	1,525
芦品郡	1	13	27	19	17	10	452	770	2,012	3,985
神石郡				1	1				25	100
甲奴郡	1	1	6	3	2	15	6	1,211	1,155	800
双三郡	3	5	16	9	5	59	110	1,232	1,176	2,500
比婆郡		2	11	6	7		80	1,118	1,106	1,320
合計	72	152	294	231	321	5,902	11,327	37,518	45,663	177,013

(3) 会社数 (割合)

(4) 公称資本金額 (割合)

(単位：%)

	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年
広島市	31	22	24	26	34	43	32	51	51	59
呉市		14	11	11	7		12	6	4	4
尾道市	13	10	6	6	9	21	14	5	6	3
福山市				7	7				8	5
安芸郡	3	1	2	2	3	2	0	1	1	2
佐伯郡	3	5	4	3	3	1	5	4	2	2
安佐郡	4	1	2	3	6	3	1	1	1	7
山縣郡		1	0		1		0	0		0
高田郡		1	1	1	1		0	1	1	0
賀茂郡	10	9	6	8	5	3	4	3	4	3
豊田郡	3	1	2	4	1	2	4	1	2	1
御調郡	3	6	5	6	4	1	6	4	4	5
世羅郡	0	1	1	1	1		1	1	1	0
沼隈郡	7	9	6	5	4	4	5	3	3	2
深安郡	18	7	9	2	2	19	12	8	1	1
芦品郡	1	9	9	8	5	0	4	2	4	2
神石郡				0	0				0	0
甲奴郡	1	1	2	1	1	0	0	3	3	0
双三郡	4	3	5	4	2	1	1	3	3	1
比婆郡		1	4	3	2		1	3	2	1
合計	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100

出典：商業興信所編『日本全国諸会社役員録』。

注：1) 明治31年10月1日に郡の統合があったが、明治31年分は統合後の郡域で示してある。市制施行は、広島市1889年(明治22)4月1日、尾道市1898年(明治31)4月1日、呉市1902年(明治35)10月1日、福山市1916年(大正5)年7月1日である。

2) 明治31年の尾道市には、公称資本金額が不明な会社(商業)が1社存在した。

3) 明治40年の芦品郡には公称資本金が不明な会社(工業)が1社存在した。

表3 『日本全国諸会社役員録』掲載会社の業種別一覧表

(単位：円)

業種	明治31年			明治40年			大正3年			大正7年			大正14年		
	社数 合計	資本金 合計	1社 あたり 平均 資本金額	社数 合計	資本金 合計	1社 あたり 平均 資本金額	社数 合計	資本金 合計	1社 あたり 平均 資本金額	社数 合計	資本金 合計	1社 あたり 平均 資本金額	社数 合計	資本金 合計	1社 あたり 平均 資本金額
銀行	20 (28)	2,975,000 (50)	148,750	43 (28)	6,116,000 (54)	142,233	51 (17)	13,918,000 (37)	272,902	44 (19)	13,617,000 (30)	309,477	26 (8)	31,025,000 (18)	1,193,269
その他 金融	6 (8)	136,740 (2)	22,790	13 (9)	760,734 (7)	58,518	25 (9)	1,065,734 (3)	42,629	17 (7)	1,020,509 (2)	60,030	12 (4)	3,910,000 (2)	325,833
繊維	11 (15)	1,314,500 (22)	119,500	3 (2)	70,000 (1)	23,333	6 (2)	177,100 (0)	29,517	8 (3)	646,500 (1)	80,813	15 (5)	4,245,000 (2)	283,000
染織	3 (4)	50,000 (1)	16,667	6 (4)	140,000 (1)	23,333	14 (5)	384,300 (1)	27,450	7 (3)	391,000 (1)	55,857	16 (5)	3,440,000 (2)	215,000
醸造	1 (1)	10,000 (0)	10,000	5 (3)	70,000 (1)	14,000	26 (9)	657,333 (2)	25,282	19 (8)	940,500 (2)	49,500	44 (14)	12,938,800 (7)	294,064
食品	1 (1)	20,000 (0)	20,000	9 (6)	285,000 (3)	31,667	12 (4)	1,235,000 (3)	102,917	8 (3)	1,180,680 (3)	147,585	16 (5)	5,400,000 (3)	337,500
造船				2 (1)	350,000 (3)	175,000	1 (0)	150,000 (0)	150,000	5 (2)	2,100,000 (8)	420,000	3 (1)	2,500,000 (1)	833,333
工業	7 (10)	155,000 (3)	22,143	17 (11)	458,600 (4)	28,663	37 (13)	2,036,450 (5)	55,039	41 (18)	4,955,800 (11)	120,873	73 (23)	27,966,500 (16)	383,103
商業	2 (3)	50,000 (1)	50,000	9 (6)	228,000 (2)	25,333	24 (8)	910,650 (2)	37,944	21 (9)	972,980 (2)	46,332	27 (8)	6,129,000 (3)	227,000
鉄道				2 (1)	665,000 (6)	332,500	6 (2)	6,575,000 (18)	1,095,833	4 (2)	3,750,000 (8)	937,500	6 (2)	11,800,000 (7)	1,966,667
運輸	2 (3)	100,000 (2)	50,000	4 (3)	80,000 (1)	20,000	7 (2)	215,000 (1)	30,714	3 (1)	140,000 (0)	46,667	14 (4)	2,525,000 (1)	180,357
サービス	2 (3)	100,000 (2)	50,000	12 (8)	604,500 (5)	50,375	13 (4)	477,500 (1)	36,731	6 (3)	500,000 (1)	83,333	15 (5)	4,255,000 (2)	283,667
倉庫	2 (3)	140,000 (2)	70,000	2 (1)	300,000 (3)	150,000	4 (1)	165,000 (0)	41,250	5 (2)	190,000 (0)	38,000	5 (2)	1,899,000 (1)	379,800
不動産	6 (8)	200,500 (3)	33,417	11 (7)	279,700 (2)	25,427	18 (6)	1,117,650 (3)	62,092	9 (4)	316,450 (1)	35,161	15 (5)	6,065,000 (3)	404,333
電燈	3 (4)	390,000 (7)	130,000	3 (2)	495,000 (4)	165,000	11 (4)	3,876,000 (10)	352,364	12 (5)	7,336,000 (16)	611,333	6 (2)	36,200,000 (20)	6,033,333
ガス							4 (1)	3,450,000 (9)	862,500	4 (2)	6,450,000 (14)	1,612,500	2 (1)	10,300,000 (6)	5,150,000
石油	1 (1)	80,000 (1)	80,000	3 (2)	110,000 (1)	36,667	4 (1)	70,000 (0)	17,500	2 (1)	59,650 (0)	29,825	1 (1)	300,000 (0)	300,000
取引所 ・市場	5 (7)	180,000 (3)	36,000	4 (3)	158,000 (1)	39,500	16 (5)	672,000 (2)	42,000	9 (4)	616,500 (1)	68,500	8 (2)	1,845,000 (1)	230,625
農林水産				3 (3)	86,000 (1)	28,667	11 (4)	320,550 (1)	29,141	5 (2)	310,000 (1)	62,000	9 (3)	2,110,000 (1)	234,444
貿易													1 (0)	300,000 (0)	300,000
不明				1 (1)	70,000 (1)	70,000	4 (1)	44,612 (0)	11,153	2 (1)	170,000 (0)	85,000	7 (2)	1,860,000 (1)	265,714
合計	72 (100)	5,901,740 (100)	83,123	152 (100)	11,326,534 (100)	75,010	294 (100)	37,517,879 (100)	127,612	231 (100)	45,663,569 (100)	197,678	321 (100)	177,013,300 (100)	551,443

出典：商業興信所編『日本全国諸会社役員録』。

注：1) カッコ内は割合(%)。

表3が以上を業種別に示したものである。明治期には、銀行の存在が大きい。会社数で3割ほど、公称資本金額で5割ほどをしめている。1898年(明治31)には繊維が会社数・公称資本金額とも2割前後と、その存在感を示しているが、その後、県外資本に合併され(1902年に中国紡績が大阪合

同紡績と、1903年に福山紡績が福島紡績とそれぞれ合併)、1907年(明治40)以降は小さな存在となった。大正期に入ると大きな変化をみせ始める。一つは、鉄道、電燈、ガスといった近代的な公益部門が比重を増していったことである。これらの業種では、一社当たりの公称資本金額も大きい。

二つは、特に第一次大戦を経るなかで、工業の比重が徐々に高まっていった点である。1925年（大正14）には、銀行や電燈と並ぶところまで成長してきている。三つは銀行数の減少である。広島県金融史の特徴は、1913年（大正2）に八田貯蓄銀行が取付にあり、その影響が広島市などの銀行にも波及し、銀行解散や合併が進行したことである。以後、銀行は行数・資本金額とも一貫して相対的比重を落としていった。ただ、銀行と電燈は、企業合併などが進んだため、一社当たりの公称資本金額は急速に拡大していった。

以上が概要であるが、次に、『日本全国諸会社役員録』によるデータを掲げておきたい。

第一が、表Aの、広島県における企業家・資産家の役員兼任総括表である。『日本全国諸会社役員録』で、3回以上役員として登場した人物（氏名）を、住所、会社・役員名とともに記した。採用した年次は、1898年（明治31）、1907年（明治40）、1914年（大正3）、1918年（大正7）、1925年（大正14）であり、いずれかの年次で3回以上役員として登場した人物を取り上げている。すべてで、209人となる。年次別、企業グループ別に示しているが、その並び自体には特に意味があるわけではない。この表Aに示したデータで、ほぼ明治大正期広島県における主要な企業家を示すこ

とが出来たのでないかと考えている。

念のため、役員搭載回数を示しておきたい。表4-1が役員搭載回数表である。あわせて、兼任役員率も示している。役員数は、1898年（明治31）から急増しているが、1918年（大正7）で不連続をおこしている。これは前述した『日本全国諸会社役員録』の採録基準の変更によるものである。兼任役員率をみると1898年（明治31）は25%とかなり高かったが、その後、減少してきている。大正期には17%～18%に落ちてきているが、これも『日本全国諸会社役員録』の採録基準の変更が影響していると考えられる。

表4-2が市別・県外の役員割合の推移である。1898年（明治31）は広島市が24%と圧倒的多数をしめていたが、その後比重を落としている。対照的に比重を上げていったのは呉市で、一時期（1907年）は広島市をしのぐ勢いであった。1925年（大正14）になると、ふたたび広島市が25%と4分の1をしめるようになる。県外役員率をみると、明治期の5～6%から徐々に上昇し、大正期には11%まで増加してきている。大阪府や岡山県の人物を中心に愛媛・山口など西日本諸県からの役員が多かった。

第二が、表Bの、明治大正期の広島県における企業家グループを示す諸表である。表Aのデータ

表4-1 役員搭載回数一覧表

	12回	11回	10回	9回	8回	7回	6回	5回	4回	3回	2回	1回	合計	兼任役員率 (%)
明治31年						1	4	4	10	15	38	217	289	24.9
明治40年						1	2	5	8	32	87	473	608	22.2
大正3年				1	1	1	3	8	19	67	178	890	1,168	23.8
大正7年				1		1	1	5	10	26	126	768	938	18.1
大正14年	1	1	1	3			2	13	28	58	196	1,479	1,782	17.0

出典：商業興信所編『日本全国諸会社役員録』。
注：1）兼任役員率は、2回以上登場した割合。

表4-2 市別役員割合 (単位：%)

	広島市	呉市	尾道市	福山市	県外
明治31年	24.2	4.8	7.3	14.2	6.0
明治40年	14.6	15.0	6.1	5.1	4.8
大正3年	18.2	12.8	4.1	3.5	7.1
大正7年	16.0	13.2	3.3	3.6	11.1
大正14年	24.9	9.7	5.3	3.9	11.3

出典：商業興信所編『日本全国諸会社役員録』。
注：1）広島県全役員数に対する割合。
2）呉市は明治35年の市制施行までは安芸郡を、福山市は大正5年の市制施行までは深津郡・深安郡を示している。
3）県外役員率は、広島県以外の役員割合。

から、2社以上2人以上が共通して関与しているグループを検出したものである。ただ、定義どおりにグルーピングすると、細かなグループに分かれてしまう場合には適宜一つのまとまりになるようにグルーピングしてある。また、同一人物が複数のグループに属することになる場合には、過去の所属グループや役員企業数、他の文献などから、より関連の強いグループに含めてグルーピングした。

なお、本稿では、広島県における企業家ネットワーク（資本グループ）に関する資料を提供することが目的なので、その資料による広島経済界の分析は他日を期したい。

- (1) 小早川洋一・鈴木恒夫・和田一夫前掲「明治期の会社および経営者の研究—『日本全国諸会社役員録』（明治31年版）の分析—」及び鈴木恒夫・小早川洋一・和田一夫前掲書を参照。
- (2) 『日本全国諸会社役員録』については、由井常彦・浅野俊光「解説」（『日本全国諸会社役員録 解題・府県別五十音索引』柏書房、1989年）を参照した。
- (3) 小早川洋一・鈴木恒夫・和田一夫前掲「明治期の会社および経営者の研究—『日本全国諸会社役員録』（明治31年版）の分析—」5～6頁。
- (4) 厳密に言うと、株式会社でも、『広島県統計書』に掲載されている会社が『日本全国諸会社役員録』に掲載されていない場合が4社あり、その逆に『広島県統計書』に掲載されていない会社が『日本全国諸会社役員録』に掲載されているケースが9社存在した（うち合名・合資会社は2社）。ちなみに、『日本全国諸会社役員録』の採録基準は、当初の「著名ノモノニ限り」から、段階的に変更されている。1909年（明治42）からは「合資合名会社ハ資本金一万円以上ノモノニ限り収録」、1915年（大正4）からは「資本金二万円以上ノモノニ限り収録」、1919年（大正8）からは「資本金十万円以上ノモノニ限り収録」と変更されている。
- (5) 佐伯嘉一『広島財界太平記』第1巻、中国新聞社、1956年。第2巻以降は刊行されて

いないと思われる。

- (6) 井上洋一郎『広島財界今昔物語』政治経済セミナー社、1967年。
- (7) 田辺良平『ふるさとの銀行物語 備後編』菁文社、2004年。田辺良平『ふるさとの銀行物語 広島編』菁文社、2005年。田辺良平『広島を元気にした男たち』溪水社、2007年。
- (8) 『創業百年史』広島銀行、1979年。その他、『呉相互銀行史』（呉相互銀行、1966年）がある。
- (9) 有元正雄「日本資本主義発達における資本形成の一側面」『広島商大論集』11-1、1970年。
- (10) 西向宏介「商家文書における経営帳簿組織の復元と目録編成」『広島県立文書館紀要』4、1997年。西向宏介「近世近代における尾道豪商の経営活動と文書」『広島県立文書館紀要』5、1999年。西向宏介「明治期尾道豪商の人脈形成と企業家・名望家活動」頼祺一先生退官記念論集刊行会編『近世近代の地域社会と文化』清文堂出版、2004年。中山富広『近世の経済発展と地方社会』清文堂出版、2005年。西向宏介「地方名望家文書の構造—広島県佐伯郡玖島村八田家文書の場合—」『広島県立文書館紀要』8、2005年。
- (11) 鈴木幸夫「備後地域における前期資本の一形態」『広島県史研究』2、1977年。中山富広前掲書。
- (12) 有元正雄「地主制下の諸階層構成」後藤陽一編『瀬戸内海地域の史的展開』福武書店、1978年。勝部真人「確立・興隆期における<近畿型>地主制の諸特徴」『史学研究』149、1980年。棚橋久美子「地主制衰退期における地主経営の動向」『内海文化研究紀要』17、1989年。ちなみに、備後・新市町の産地織物問屋・機業家であった佐々木家については、阿部武司「第一次大戦中・後の産地織物業者と職工」（『経済志林』73-4、2006年）など一連の論稿がある（他の佐々木家についての論稿については、阿部武司前掲論文、注3を参照いただきたい）。
- (13) 伊牟田敏充「広島県」地方金融史研究会著

- 『日本地方金融史』日本経済新聞社、2003年。その他、後藤新一『昭和期銀行合同史』（金融財政事情研究会、1981年、502～508頁）に、芸備銀行への合同史が描かれている。
- (14) 井上洋「広島県下諸銀行の地方的合同」『社会経済研究』6、1979年。植田欣次「戦間期の地方金融市場と農工銀行」『地方金融史研究』15、1984年。粕谷誠「中国地方有力銀行の有価証券投資」石井寛治・杉山和雄編『金融危機と地方銀行』東京大学出版会、2001年。石本正紀「日清戦後期から戦間期における地方銀行と地域経済」頼祺一先生退官記念論集刊行会編『近世近代の地域社会と文化』清文堂出版、2004年。
- (15) 小川功「投機的資本家集団と銀行乗取一芸備銀行株主総会紛糾事件を中心として」『彦根論叢』312、1998年。鳥飼雅宏「昭和金融恐慌の地方経済に及ぼした影響とその歴史的意義」『創価大学大学院紀要』21、1999年。小川功「銀行家の資質とリスク管理—金融恐慌期の広島産業銀行を中心に—」『滋賀大学経済学部研究年報』8、2001年。
- (16) 国民教育普及社編『広島県紳士名鑑』1917年。藤木潺溪編『広島県人物評伝』広島通信社、1925年。中国新聞社編『巨人新人』1928年。西日本興信所編『広島県紳士録』1933年。小沢快正堂編『広島県人物名勝事業紹介誌』1944年。人事通信社編『新日本人物大観』（広島県）、1959年。そのほか、伝記的文献として、濱本鶴賓編『大平要太郎君小傳』（1937年）や田口稔『澤原俊雄傳』（呉同済義会、1961年）がある。マツダの祖・松田重次郎については、『東洋工業と松田重次郎』（東洋工業株式会社、1958年）、松田重次郎翁銅像建設委員会編『郷土の松田重次郎翁』（1964年）、梶山季之『松田重次郎』（時事通信社、1966年）、森田繁昌『自信・人信・天信』（溪水社、2010年）がある。また、広島県選出衆議院議員については、市川太一「広島県選出帝国議会衆議院議員の経歴」（『修道法学』5-1、1982年）、市川太一「広島県選出帝国議会衆議院議員その社会的背景と調達」（『広島平和科学』5、1982年）がある。
- (17) ちなみに、竹内常善氏は、広島財界人について、松田重次郎や早速整爾（大蔵大臣、広島電気軌道）のほかには「人口規模の割には、驚くほど全国的財界人が乏しかった」との評価を下している（竹内常善「近・現代広島経済の経営史的分析—現状と課題—」『広島市公文書館紀要』16、1993年、19頁）。
- (18) 注（4）を参照。ちなみに、1918年（大正7）の『広島県統計書』によると、全会社数は524社、うち資本金2万円以上は、合資・合名会社74、株式会社171、株式合資会社1、計246社であった。『日本全国諸会社役員録』掲載会社は、順に63、166、2、計231社であったから、『日本全国諸会社役員録』は資本金額2万円以上会社をほぼフォローしていたといえよう。

表A 役員兼任総括表

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
倉田準五郎	4 (株)福山銀行取締役 (株)福山貯蓄銀行取締役 (株)福山米穀取引所理事 福山選綿(資)業務担当社員						4
神野常松	6 (株)福山銀行取締役 (株)福山貯蓄銀行取締役 備後製米株取締役 (株)福山米穀取引所監査役 福山選綿(資)業務担当社員						6
神野利右衛門	6 (株)福山銀行監査役 (株)永銀行専務取締役 (株)福山貯蓄銀行監査役 福山倉庫株監査役 備後製米株専務取締役 (株)福山米穀取引所理事						6
五十川源吉	5 福山銀行監査役 福山貯蓄銀行監査役 福山倉庫株監査役 福山紡績株取締役 (株)福山米穀取引所理事	1 (株)福山銀行取締役 高井軽便鉄道株監査役 備後水力電気株取締役	4 (株)福山銀行取締役 高井軽便鉄道株監査役 備後水力電気株監査役	2 日本木材工業株取締役 備後水力電気株監査役	(株)福山銀行監査役 (株)広島合同貯蓄銀行監査役 日本海網株監査役 西備輕便鉄道株監査役	2	4 16
河相三郎	6 (株)福山銀行専務取締役 (株)福山貯蓄銀行頭取 福山高庫株専務取締役 福山紡績株取締役 (株)福山米穀取引所理事 福山製米(資)業務担当社員	1 (株)福山銀行取締役 高井軽便鉄道株取締役	3 (株)福山銀行取締役 高井軽便鉄道株取締役	2 (株)福山銀行取締役 西備輕便鉄道株社長	(株)福山銀行取締役 (株)広島合同貯蓄銀行取締役 西備輕便鉄道株取締役	2	4 16
村上森治郎	5 (株)福山銀行取締役 福山為換株専務取締役 (株)福山貯蓄銀行取締役 福山紡績株取締役 (株)福山米穀取引所監査役		5 鞆輕便鉄道株取締役 西備輕便鉄道株監査役 高井軽便鉄道株監査役 福山瓦斯株取締役 備後水力電気株監査役	4 鞆輕便鉄道株取締役 高井軽便鉄道株監査役 福山瓦斯株専務取締役 共済貯金株取締役	鞆輕便鉄道株取締役 西備輕便鉄道株監査役 高井軽便鉄道株監査役 福山瓦斯株専務取締役 福山瓦斯株専務取締役	4	3 17
斜森保兵衛	4 (株)第六十六銀行監査役 (株)福山銀行専務取締役 (株)福山貯蓄銀行取締役 福山紡績株取締役			1 共済貯金株取締役		1	5
難波鷹治	3 (株)福山銀行取締役 (株)福山貯蓄銀行取締役 福山紡績株取締役						3
橋本吉兵衛	7 (株)第六十六銀行取締役 (株)尾道貯蓄銀行取締役 広島成徳株社長 中国紡績株取締役 尾道電燈株相談役 (株)尾道米塩肥料取引所理事 (尾道)米塩肥料取引所理事 (尾道)倉庫商會業務担当社員	3 (株)尾道貯蓄銀行取締役 (株)第六十六銀行頭取 広島成徳株社長	3 (株)尾道貯蓄銀行専務取締役 (株)第六十六銀行頭取 広島成徳株社長	2 (株)尾道貯蓄銀行専務取締役 (株)第六十六銀行頭取		2	15
柏原貞助	4 (株)尾道貯蓄銀行監査役 尾道電燈株監査役 (株)尾道米塩肥料取引所理事 尾道諸品(資)業務担当社員	3 (株)尾道貯蓄銀行監査役 尾道諸品株取締役 (株)第六十六銀行監査役	3 (株)尾道貯蓄銀行取締役 尾道諸品株監査役 (株)第六十六銀行取締役	2 (株)尾道貯蓄銀行常務取締役 尾道諸品株監査役	(株)尾道銀行取締役 尾道諸品株監査役	2	2 14

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
金尾康太郎	安那郡 中條村	3 株中條銀行專務取締役 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株監査役	3 株中條銀行取締役 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株監査役				6
佐藤若男	安那郡 中條村	3 株中條銀行取締役 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株社長	3 株中條銀行取締役 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株取締役社長				6
松井通男	安那郡 中條村	3 株中條銀行取締役 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株社長	3 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株監査役	3 福山製網(資)代表社員		1	7
金尾隆平	安那郡 中條村	3 株中條銀行取締役兼支店長 海外渡航株監査役	3 株山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株監査役				3
松本清助	広島市 塚本町	3 株広島商業銀行取締役 広島水力電燈株取締役 広島製油株監査役	3 株広島商業銀行取締役 株広島製油株監査役	2 株広島銀行監査役 株広島呉電力株取締役	株宏備銀行頭取 株広島電氣株取締役	2	10
松本万兵衛	広島市 塚本町	3 株広島商業銀行監査役 株広島製油株監査役	2 株広島水力電氣株取締役 株広島石油(資)無責任社員				5
森脇重兵衛	広島市 十日市	3 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役	2 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役	2 株広島油明株監査役 株広島油明株監査役		1	8
山崎一作	広島市 播磨屋 町	3 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役	2 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役 株広島製油株監査役	2 株日清燐寸株監査役 株日清燐寸株監査役 株日清燐寸株監査役	株日清燐寸株監査役 株山陽燐寸株取締役	2	12
中西米介	広島市 細工町	4 株広島倉庫株取締役 株福衛實地株取締役 株中国紡績株監査役 株広島電燈株取締役					4
桐原恒三郎	広島市 西引御 堂町	4 株広島倉庫株取締役 株手品魚市株取締役 株広島水力電燈株取締役 株広島電燈株社長					4
保田芳太郎	広島市 京橋町	3 株中国紡績株專務取締役 株広島製油株取締役 株広島製油株監査役	3 株中国紡績株專務取締役 株広島製油株取締役 株広島製油株監査役				3
山縣徳兵衛	広島市 中島本 町	4 株広島商業銀行取締役 株山陽貯蓄銀行取締役 株広島織物株專務取締役 株広島電燈株取締役	3 株広島商業銀行專務取締役兼支店長 株国民生命保險株監査役 株広島電燈株社長				7
澤原精一	呉市庄 山田村	1 株呉貯蓄銀行取締役	3 株澤原銀行取締役兼主任 株仁方製塩元質株監査役 株呉共立株團社長	3 株澤原銀行常務取締役兼支店長兼主任 株呉共立株取締役 株広島呉電力株取締役	株澤原銀行常務取締役兼支店長兼主任 株電氣株取締役 株上下電燈株取締役 株広島呉電力株取締役	4	15
高橋基緒	呉市和 庄町	1 株朝日株監査役	3 株澤原銀行監査役 株呉共立株監査役 株朝日株監査役	2 株澤原銀行監査役 株呉朝日株監査役	株澤原銀行監査役	1	7
山中紀三郎	呉市和 庄町		4 株澤原銀行專務取締役 株呉勤商株取締役 株呉共立株監査役 株呉製水株取締役	4 株澤原銀行頭取 株呉勤商株取締役 株呉共立株監査役 株呉製水株取締役	株澤原銀行專務取締役	1	10

氏名	明治31年	社数	明治40年	社数	大正3年	社数	大正7年	社数	大正14年	社数	社数合計
梅垣幾之助	呉市和庄町		(株)呉銀行取締役 呉興産株監査役 呉共立株取締役 呉倉庫株取締役	4					(株)呉銀行監査役 呉醤油株取締役	2	6
佐々木仙一	呉市和庄町		呉興産株取締役 呉共立株社長 呉對水株社長	3	(株)呉商工銀行頭取 呉共立株取締役 呉對水株取締役	3	(株)呉商工銀行頭取	1			7
濱本尻二	呉市和庄町		(株)工商銀行監査役 呉興産株取締役 呉共立株常務取締役 呉對水株取締役 呉興穀物問屋取締役	5	株式会社濱本商店業務執行社員 呉共立株取締役 呉對水株取締役	3	株式会社濱本商店業務執行社員 (株)呉世界館取締役	2			10
近藤良幹	呉市和庄町		(株)呉起業銀行監査役 (株)工商銀行専務取締役 呉興産株取締役 呉興穀物問屋取締役 呉馬車鉄道株取締役	5		1	呉美場株取締役	1			6
小林芳樹	呉市和庄町		呉對水株取締役 呉生糧品株監査役 呉興穀物問屋取締役	3	中国電気株監査役 中国産業株取締役 呉對水株取締役	3		3			6
佐藤万蔵	呉市庄山田村		(株)呉起業銀行取締役 (株)呉穀物問屋監査役	3	(株)呉起業銀行取締役	1		1			4
宮原幸三郎	呉市庄山田村	(株)呉貯蓄銀行取締役 朝日株取締役	2	(株)呉起業銀行専務取締役 呉馬車鉄道株取締役 朝日株専務取締役	3	3	中国電気株取締役 呉朝日株専務取締役 朝日劇場株取締役	3			8
天野半次郎	尾道市土堂町	尾道電燈株相談役 尾道諸品(資)業務担当社員	2	(株)尾道貯蓄銀行専務取締役 尾道諸品株取締役社長 (株)第六十六銀行取締役 尾道電燈株取締役 広島株式株取締役 (名) 食塩商會社員	6						8
大藤忠兵衛	尾道市久保町	(株)第六十六銀行監査役 尾道電燈株監査役	2	(株)尾道貯蓄銀行監査役 (株)第六十六銀行常務取締役 尾道商會株社長	3	3	(株)尾道貯蓄銀行監査役 尾道商會株社長	2	(株)尾道貯蓄銀行監査役	1	10
八田謙二郎	佐伯郡玖島村	(株)広島銀行監査役 (株)佐伯貯蓄銀行頭取	2	(株)八田貯蓄銀行取締役頭取 (株)広島銀行監査役 (株)広島農工銀行取締役	3	3	(株)八田貯蓄銀行頭取	1			7
山科幹三	広島市堀川町	(株)広島貯蓄銀行取締役 (株)広島米綿株式取引所理事長	2	(株)広島貯蓄銀行取締役 広島倉庫株専務取締役 (株)広島米取引所理事長	3	3					5
高木幹吾	安佐郡安村		(株)広島農工銀行取締役 (株)広島商業銀行取締役兼支店長 国民生命保険株取締役	3	(株)崇徳銀行常務取締役 (株)広島農工銀行取締役 広島油明株監査役	3	(株)崇徳銀行常務取締役 (株)広島農工銀行取締役 広島油明株取締役	3	(株)崇徳銀行常務取締役 (株)広島農工銀行頭取	1	10
秦武八	広島市研屋町	(株)広島商業銀行取締役	1	(株)安芸貯蓄銀行取締役頭取 広島商業銀行取締役兼支店長 広島倉庫株取締役 広島度量衡器株取締役	5	5	広島度量衡器株社長	1			7

氏名	明治31年	社数	明治40年	社数	大正3年	社数	大正7年	社数	大正14年	社数	社数合計
井東茂兵衛 広島市 塚本町	広島織物株式会社取締役 広島製油株式会社監査役	2	株式会社貯蓄銀行監査役 広島電燈株式会社監査役 広島度量衡器具株式会社監査役	3	株式会社徳銀行監査役 株式会社貯蓄銀行監査役 株式会社福山貯蓄銀行監査役 株式会社広島貯蓄銀行監査役 株式会社宮島瓦葺貯蓄銀行監査役 株式会社広島電燈株式会社監査役	6	株式会社徳銀行監査役 株式会社福山貯蓄銀行監査役 株式会社宮島瓦葺貯蓄銀行監査役 株式会社広島電燈株式会社監査役	4	株式会社中国商業銀行取締役 株式会社豊銀行取締役 日本製紙株式会社監査役 中国製紙株式会社監査役 株式会社宮島瓦葺貯蓄銀行取締役 株式会社広島製糖株式会社取締役 株式会社広島電燈株式会社監査役 株式会社広島製紙株式会社社長	9	24
安中高一 深安郡 道上村	海外渡航株式会社取締役	1	株式会社信託銀行監査役 株式会社山陽貯蓄銀行取締役 海外渡航株式会社取締役 (實) 三丸商会業務執行社員	4							5
武田吉右衛門 広島市 平田屋 町			株式会社山陽貯蓄銀行監査役 株式会社広島貯蓄銀行取締役 海外渡航株式会社監査役	3	株式会社徳銀行監査役 株式会社福山貯蓄銀行監査役 株式会社宮島瓦葺貯蓄銀行監査役 株式会社広島電燈株式会社監査役	3	大日本殖産株式会社取締役	1	広島土地建物株式会社監査役	1	5
石井四郎三郎 沼隈郡 松永町	株式会社永銀行取締役	1	執事(實) 業務担当社員 株式会社永銀行取締役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役	4	執事(實) 業務担当社員 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役	3					8
石井保次郎 沼隈郡 松永町			株式会社永銀行取締役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役	4	株式会社永銀行取締役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役	4	株式会社永銀行取締役 株式会社永銀行監査役	2			10
岡本備一郎 沼隈郡 松永町	株式会社永銀行取締役	1	株式会社永銀行取締役 株式会社永銀行監査役 株式会社永銀行監査役	3							4
大平要太郎 深安郡 福山町	株式会社福山米綿取引所理事	1	株式会社福山銀行取締役 株式会社福山貯蓄銀行取締役 中国移民(實) 業務担当社員	3	株式会社森田銀行取締役 株式会社福山銀行取締役 株式会社福山銀行監査役 株式会社高井屋便袋製造株式会社取締役 株式会社福山瓦葺貯蓄銀行取締役 (實) 備後染工場代表社員	7	株式会社森田銀行取締役 株式会社福山銀行取締役 株式会社高井屋便袋製造株式会社取締役 株式会社福山瓦葺貯蓄銀行取締役 株式会社福山製糸紡績株式会社社長	7	株式会社森田銀行取締役 株式会社福山銀行取締役 株式会社高井屋便袋製造株式会社取締役 株式会社福山瓦葺貯蓄銀行取締役 株式会社福山製糸紡績株式会社社長 西備製紙株式会社取締役 山陽製紙株式会社取締役	10	28
石井貞之介 深安郡 梁津村	福山倉庫株式会社取締役	1	株式会社永銀行取締役 株式会社福山銀行取締役 株式会社福山貯蓄銀行取締役	3	株式会社永銀行取締役 株式会社福山銀行取締役 株式会社福山貯蓄銀行取締役	3	株式会社永銀行取締役 株式会社福山銀行取締役 株式会社福山貯蓄銀行取締役	5			12
櫻田只次郎 沼隈郡 赤坂村	中国製糸株式会社取締役	1	株式会社福山銀行取締役 株式会社福山貯蓄銀行監査役 中国製糸株式会社取締役	3	株式会社福山銀行取締役 中国製糸株式会社取締役	2					6

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計		
芦品郡 府中町 桑田直三郎		(株)備後銀行取締役 朝日座劇場取締役 備後鐵道株式会社取締役 備後鐵道株式会社取締役 占勝株監査役	5	(株)備後銀行取締役 高井鞋便鉄道株式会社取締役 府中木材株式会社取締役 古府織布株式会社取締役 古府酒造株式会社取締役 朝日座劇場取締役 占勝株監査役 福山燃糸(資)無限責任社員	9	備後銀行取締役 両備輕便鉄道株式会社取締役 櫻山酒造株監査役	2	19	
芦品郡 府中町 橋本得三郎	1	(株)中條銀行監査役 朝日座劇場取締役 備後理髮株式会社取締役	3	古府酒造株取締役 朝日座劇場取締役 占勝株監査役	1	古府酒造株取締役	1	8	
芦品郡 府中町 藤田久七	1	朝日座劇場取締役 芦田真株監査役	3	朝日座劇場取締役 備後理髮株式会社取締役 (株)吳銀行取締役 吳勸商株取締役 吳榮場株取締役	1	朝日座劇場取締役	1	5	
吳市和 庄町 植田新之助		(株)吳銀行取締役 吳勸商株取締役 吳榮場株取締役	3	吳勸商株取締役 吳榮場株取締役	2	吳榮場株取締役	1	8	
吳市和 庄町 山下吉十郎		(株)吳銀行監査役 吳勸商株取締役 吳榮場株取締役 吳倉庫株取締役	4	(株)吳銀行取締役 吳勸商株取締役 吳榮場株取締役	3	吳榮場株取締役	1	8	
双三郡 吉舎村 福永鉄之助		(株)双三貯蓄銀行取締役 吉舎米穀株監査役 吉舎酒造株取締役	3	(株)双三貯蓄銀行取締役 福壽株式(資)代表社員 吉舎工業株監査役 吉舎酒造株取締役 三次電氣株取締役	4	(株)双三貯蓄銀行取締役 福壽株式(資)代表社員 吉舎工業株監査役 吉舎酒造株取締役 充旺製紙株社長	5	3	15
双三郡 吉舎村 奥田繁郎		(株)双三貯蓄銀行取締役 吉舎米穀株取締役 吉舎酒造株取締役	3	(株)双三貯蓄銀行取締役 吉舎米穀株取締役 吉舎酒造株取締役				3	
吳市和 庄町 遠藤傳右衛門		(株)濟原銀行監査役 吳劇場株監査役 吳榮場株監査役 (株)吳穀物問屋監査役 (株)吳養西鹿監査役	5	吳榮場株監査役	1			4	10
芦品郡 有禮村 河村六吉	1	中国勸米株取締役 芦田萬株取締役 備後織物株社長	3	中国勸米株取締役 備後織物株取締役	2			6	
芦品郡 府中町 妹尾康夫		(株)備後銀行監査役 朝日座劇場株監査役	2	(株)備後銀行監査役 朝日座劇場株監査役 備後織布株社長	3	(株)備後銀行取締役 後徳(資)代表社員	2	5	12
芦品郡 府中町 赤松源兵衛		朝日座劇場株監査役	1	(株)備後銀行監査役 朝日座劇場株監査役 備後織布株取締役 占勝株監査役	4	(株)備後銀行監査役	1	6	
芦品郡 府中町 安原和平		朝日座劇場株監査役	1	府中木材株取締役 古府酒造株取締役 朝日座劇場株監査役	3	古府酒造株取締役	1	2	7

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
安原清三郎	芦田郡 府中町	1	2	5	2	2	11
吉田中	芦田郡 新市町		2	3	1	1	7
卜部隆太	芦田郡 驛家村		1	3	2	1	7
栗延敬太郎	芦田郡 瓜谷村		1	4	3	4	12
桑田喜四郎	芦田郡 出口町		1	5	4		10
吉岡文兵衛	梁安郡 川南村		2	6	3		11
桑田三郎助	梁安郡 千田村			3			3
桑田勝三	沼隈郡 鞆町			3	3	4	10
桑田貞治郎	沼隈郡 鞆町			3	3	4	10
林半助	沼隈郡 鞆町	2		4	5	4	17
酒井作治郎	沼隈郡 鞆町	2		3	3	1	11
岡本元四郎	沼隈郡 鞆町	2		3			7

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
林繁之助	沼隈郡 鞆町	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役	2	備前銀行取締役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	3		5
柳父昌一	甲奴郡 上下町			備後銀行取締役 角倉銀行監査役 家屋買貸地監査役 上下林産物監査役	3	備後銀行取締役 備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役	5
山岡備平	甲奴郡 矢野村			備後銀行監査役 角倉銀行監査役 山岡金穀貸付(資)代表社員	3	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 山岡金穀貸付(資)代表社員	7
吉田兼吉	甲奴郡 上下町	備後銀行監査役 家屋買貸地監査役	2	備後銀行取締役 角倉銀行監査役 家屋買貸地監査役 上下林産物監査役 備後道魚市場監査役	5	備後銀行取締役	10
時永九四郎	甲奴郡 上下町	備後銀行監査役	1	備後銀行取締役 家屋買貸地監査役 備後道魚市場監査役	3	備後銀行取締役	7
高木普吉	甲奴郡 上下町	備後銀行取締役兼事務番頭 家屋買貸地監査役	2	備後銀行取締役兼支配人 家屋買貸地監査役 上下林産物監査役 備後道魚市場監査役	4	備後銀行取締役兼支店長	7
岡田胖十郎	甲奴郡 上下町	備後銀行事務取締役兼事務番頭 家屋買貸地監査役	2	備後銀行監査役 上下林産物監査役 備後道魚市場監査役 岡田資金(資)代表社員	5	岡田(資)代表社員	8
重森明	甲奴郡 上下町			備後銀行監査役 上下林産物監査役 備後道魚市場監査役	3	備後銀行監査役	4
古川久吉	広島市 埴町			備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役 備後道魚市場監査役	4	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	10
楠木貫一	広島市 小網町	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役	2	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役 備後道魚市場監査役	3		6
海塚卯三郎	広島市 塚本町	可部貯蓄銀行監査役	1	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	3	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	4
森川備藏	広島市 塚本町	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	2	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	3	備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役	5
堀内茂吉	広島市 八丁堀			備後銀行監査役 備前貯蓄銀行監査役 備後道魚市場監査役 備後道魚市場監査役	6		6

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
高栗康一	広島市 上柳町		吉備鉄道専務取締役 宮島登山鉄道監査役 宮島電燈株社長 宮島米取引所理事	三原電燈株取締役 宮島登山鉄道監査役 宮島電燈株社長		4	8
横島直彌	大阪府 東成郡 天王寺村		島土地株取締役 宮島登山鉄道株取締役 宮島電燈株取締役	宮島電燈株取締役	広島電気株取締役 瀬戸内海機断電力株取締役	1	2
長沼鶴藏	広島市 大手町	1	宮島ホテル社長 宮島登山鉄道監査役 広島東栄實地株社長 宮島米取引所理事 宮島電燈株社長	吉備鉄道株取締役 宮島ホテル社長 宮島登山鉄道監査役 広島東栄實地株取締役 宮島電燈株社長 宮島米取引所理事	吉備鉄道株取締役 宮島ホテル取締役 日向木製材株社長 広島海土地株取締役 宮島電気株取締役 宮島米取引所理事	6	19
八田耕造	佐伯郡 玖島村		株八田貯蓄銀行監査役 株宮島ホテル取締役 宮島登山鉄道株取締役	株八田貯蓄銀行監査役 株宮島ホテル取締役 宮島登山鉄道株取締役	仁方石粉株社長 株宮島ホテル取締役 日向木製材株専務取締役 広島海土地株監査役	3	4
神田静治	山口県 玖珂郡 柳井町		株宮島ホテル監査役 宮島瓦斯株社長 宮島瓦斯株取締役			3	3
和田要次郎	双三郡 原村		株和田銀行頭取 株三次貯蓄銀行監査役 三次電気株監査役 和田酒造(名)代表社員	株和田銀行取締役 株三次貯蓄銀行監査役 三次電気株監査役 赤旺製紙株取締役		4	7
中村修一	双三郡 布野村	1	株三次貯蓄銀行監査役 株川倉庫運送株監査役 三次電気株監査役	株三次貯蓄銀行取締役 株川倉庫運送株取締役	株三次銀行頭取 広島倉庫運送株社長	2	9
熊巳良太郎	双三郡 八次村	2	株三次貯蓄銀行頭取 本備醤油株取締役 吉備鉄道株監査役 三次電気株取締役	株三次貯蓄銀行取締役 北備醤油株取締役		2	9
島津需吉	双三郡 三次町		株三次貯蓄銀行専務取締役 株広島農工銀行監査役 吉備鉄道株監査役 三次電気株社長	株三次貯蓄銀行取締役 株広島農工銀行監査役	株吉備銀行取締役 株広島農工銀行取締役 株川倉庫運送株取締役 広島電気株取締役	2	11
日野洋曹	高田郡 甲立村	1	株三次貯蓄銀行取締役 株広島農工銀行監査役 吉田製塩株取締役 吉備鉄道株監査役 甲立米券倉庫株取締役	株三次貯蓄銀行取締役 株広島農工銀行監査役 吉田製塩株取締役 吉備鉄道株監査役 甲立米券倉庫株取締役		5	7
田部香藏	比婆郡 庄原町		株比婆銀行取締役 株広島農工銀行監査役	株比婆銀行取締役 株広島農工銀行監査役		1	6
玉井幸雄	高田郡 小田村		株吉田貯蓄銀行取締役 吉備鉄道株取締役 甲立米券倉庫株取締役	株吉田貯蓄銀行取締役 吉備鉄道株取締役	株中国商業銀行取締役 東洋コルク工業株監査役 中外商船株(広島信託改称)監査役 煙箱醤油株監査役 甲立木工株取締役 広島海外貿易株監査役	2	12

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
岡本織之助	沼隈郡 松永町	株松永製薬所取締役	1	福山貯蓄銀行取締役 株松永製薬所取締役 株松永製薬所取締役	3	株松永塩商社取締役	1
石井権之助	沼隈郡 東村	株松永銀行取締役 株松永製薬所監査役	2	株松永実業銀行取締役 株松永製薬所監査役	3	株松永実業銀行相談役	1
岡本清吉	沼隈郡 松永町	株松永銀行取締役 株松永塩商社監査役	2	株松永実業銀行取締役 株松永製薬所監査役	3	株松永塩商社監査役	1
奥平吉之助	呉市和 庄町			株春日座取締役 株吳中央青物市場取締役	3	株春日座取締役 株吳中央青物市場取締役	2
片山仙次郎	呉市和 庄町			日進劇場取締役 株春日座監査役 富士足袋製造取締役	4	株春日座監査役 株吳新炭取締役	2
久米武一	呉市和 庄町			日進劇場取締役 株春日座監査役 株陽新炭取締役	3		
岩越武兵衛	呉市和 庄町			株花園(呉)取締役 日進劇場取締役 株春日座監査役	3	株吳第一銀行監査役 株春日座取締役	2
勝原常太郎	御調郡 三原町	株三原銀行監査役	1	株西備銀行監査役 三原木材株式会社 三原製氷株式会社	3		
坂井芳太郎	御調郡 三原町			三原倉庫株式会社 三原木材株式会社 三原製氷株式会社	3	三原倉庫株式会社 三原木材株式会社 三原製氷株式会社	3
陣田吉衛	御調郡 三原町			三原倉庫株式会社 三原木材株式会社 三原製氷株式会社	3	三原木材株式会社 三原製氷株式会社	2
石井芳平	御調郡 三原町			三原倉庫株式会社 三原木材株式会社 三原製氷株式会社	3	三原倉庫株式会社 三原木材株式会社 三原製氷株式会社	3
山脇雄三郎	賀茂郡 東野村			株豊田銀行取締役 株賀茂銀行取締役 株竹原銀行取締役 竹原酒造株式会社	4	株竹原銀行頭取 竹原酒造株式会社	2
進藤兵一	賀茂郡 竹原町	竹原酒造用品株式会社	1	株賀茂銀行取締役 株竹原銀行取締役 竹原酒造株式会社 竹原酒造用品株式会社	4	竹原酒造株式会社 竹原酒造用品株式会社	2
村上九一	賀茂郡 竹原町	国民生命保険株式会社	1	株賀茂銀行監査役 株竹原銀行監査役 竹原酒造株式会社	3	株賀茂銀行監査役 竹原酒造株式会社	2
保澤調作	比婆郡 東城町	株東城銀行専務取締役頭取	1	株東城銀行取締役 東城蓄電池株式会社 東城水力電気株式会社	3	株東城銀行取締役	1

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数合計
山本龜吉	比婆郡 東城町	社数	1	3	2	社数
		(株)東城銀行専務取締役	(株)東城銀行取締役 東城層管係監査役 東城水力電気係取締役	(株)東城銀行取締役 東城水力電気係取締役	(株)東城銀行取締役 東予運送係取締役	2
本間邦彦	愛媛県 松山市			3		3
			新電気(株)取締役 中国電気(株)取締役 吉田電気(株)取締役			
才賀藤吉	大阪府 東区今 橋			4		4
			因島電気(株)社長 新電気(株)社長 中国電気(株)取締役 吉田電気(株)取締役			
長岡正雄	呉市和 庄町		2	3		7
		(株)劇場取締役 (株)呉穀物問屋監査役	呉劇場(株)取締役 株呉穀物問屋取締役 富士足袋製造(株)取締役	呉劇場(株)取締役 富士足袋製造(株)取締役		
林良平	呉市和 庄町		1	3		7
		(株)呉穀物問屋取締役	呉劇場(株)監査役 株呉穀物問屋取締役 株呉青物魚市場取締役	呉劇場(株)監査役 株呉穀物問屋取締役 株呉青物魚市場取締役		
石田九郎二	双三郡 吉舎町		3	3	2	6
			(株)双三貯蓄銀行取締役 山陽織物(株)取締役 三次電気(株)監査役	(株)双三貯蓄銀行取締役 吉舎工業(株)監査役	(株)芸備銀行監査役	
江草一	芦品郡 出口町		3	3		7
			(株)府中諸品市場取締役 出口煮着(株)取締役 備後綿布(株)取締役		(株)備後銀行監査役 マルキン化学工業(株)取締役 俵徳(株)取締役	
雷島歌郎	呉市注 山田村		1	3		7
		(株)呉導西館取締役	呉土地(株)取締役 株呉導西館社長 呉共立(株)監査役		(株)春日座劇場(株)取締役 芸附電気軌道(株)取締役 広石灰石(株)専務取締役	
島唐幸雄	尾道市		2	3		11
			(株)第六十六銀行取締役 株尾道魚市場取締役 尾道電燈(株)取締役	(株)第六十六銀行取締役 株尾道貯蓄銀行監査役 株尾道貯蓄銀行取締役	(株)尾道銀行頭取 株広島合同貯蓄銀行監査役 尾道鉄道(株)相談役 尾道製氷(株)社長	
西宗元次郎	豊田郡 忠海町	3	3	3		9
	(株)豊田貯蓄銀行頭取 株島汽船(株)取締役 忠海植業(株)社長	(株)豊田銀行取締役 株島農工銀行取締役 備後船業(株)社長	(株)豊田銀行頭取 株島農工銀行取締役 備後船業(株)社長			
堀内調右衛門	豊田郡 瀬戸田 町	1	2	3		6
	(株)豊田貯蓄銀行頭取	(株)豊田銀行取締役 株大崎銀行取締役	(株)豊田銀行頭取 株大崎銀行頭取 府中木材(株)監査役 備後綿布(株)取締役 平地(名)社員			
平地治平	芦品郡 府中町		3	3		3
			(株)西備銀行監査役 三原倉庫(株)監査役 村上(名)社員			
村上忠衛	御調郡 三原町		3	3	2	5
			(株)西備銀行監査役 三原倉庫(株)監査役 村上(名)社員	三原倉庫(株)監査役 村上(名)社員		
島本幸助	広島市 京橋町		4	4		14
			広島瓦斯(株)監査役 広島燃料(株)監査役 広島電力(株)監査役 広島油明(株)取締役	上下電燈(株)取締役 広島瓦斯(株)監査役 広島電力(株)監査役 広島油明(株)社長	(株)中国商業銀行監査役 株松浦商店取締役 山陽横寸(株)社長 株広島株式取引所監査役 広島電気(株)取締役 島本簡事(資) 無責任社員	6

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
西村喜平	安佐郡 可部町	可部貯蓄銀行專務取締役 呉馬車鉄道株監査役	株可部貯蓄銀行專務取締役 株呉馬車電力株監査役	株可部貯蓄銀行專務取締役 株電氣株監査役 上下電燈株監査役 株呉馬車電力株監査役	株可部銀行頭取 株呉馬車電力株監査役	4	10
煙合孝吉	広島市 天神町	呉馬車鉄道株監査役	株宮島ホテル取締役	株電氣株取締役 株宮島ホテル取締役 株呉馬車電力株監査役	株広島産業銀行常務取締役兼付課長 日本麻紡織株取締役 東洋コルク工業株取締役 中外商事株(広島信託株改称) 取締役 煙福番油株取締役 株広島印刷所監査役 株広島海土地株取締役 株電氣株取締役 株広島電機製作所取締役	3	14
谷口節	広島市 下柳町			株広島銀行取締役 株広島貯蓄銀行監査役 株日本麻紡織株取締役 株中外商事株(広島信託株改称) 取締役 株広島林式取引所理事 株広島倉庫連送株取締役 株電氣株取締役 株広島電機製作所取締役	株中国商業銀行頭取 株中国商業銀行頭取 株広島合同貯蓄銀行取締役 株広島貯蓄銀行取締役 株日本麻紡織株取締役 株中外商事株(広島信託株改称) 取締役 株広島林式取引所理事 株広島倉庫連送株取締役 株電氣株取締役 株広島電機製作所取締役	5	16
桑田彦三郎	深安郡 千田村	桑田賞金(實) 代表社員	桑田(實) 代表社員	株桑田銀行取締役 株同備輕便鉄道株取締役 株福山瓦斯株監査役 株桑田(實) 代表社員	株桑田銀行頭取 株同備製鉄所取締役 株同備輕便鉄道株取締役 株桑田瓦斯株監査役 株福山瓦斯株監査役	4	11
藤野玖三	福山市 西町		株福山銀行監査役 株福山瓦斯株監査役	株福山銀行監査役 株福山瓦斯株監査役 株同備輕便鉄道株取締役 株共済貯金株取締役 株広島棧橋株取締役	株福山銀行監査役 株同備製鉄所取締役 株同備輕便鉄道株取締役 株桑田瓦斯株監査役 株福山瓦斯株監査役	5	7
延藤吉兵衛	芦品郡 府中町		同備輕便鉄道株取締役 高井輕便鉄道株取締役	株同備後銀行專務取締役 株同備輕便鉄道株取締役 株備後水力電氣株取締役	株広島合同貯蓄銀行監査役 株同備後銀行頭取 株同備輕便鉄道株取締役 株櫻山酒造株取締役	3	9
梶田昌太郎	芦品郡 国府村	株芦品銀行專務取締役 株備後新市織物株取締役	株芦品銀行取締役	株芦品銀行專務取締役 株西備經綫株取締役 株新市倉庫株取締役	株芦品銀行專務取締役 株同備製毛紡績株取締役 株芦品製糸株取締役 株西備經綫株取締役 株新市織業株取締役	3	11
和田百太郎	芦品郡 新市町	株芦品銀行監査役 株備後新市織物株專務取締役	株芦品銀行監査役 山陽定期貯蓄株取締役 株(名) 西備商會業務担当社員 株備後絹糸(實) 代表社員	株芦品銀行取締役 株新市倉庫株監査役 株備後水力電氣株監査役	株(名) 和田百貨店業務執行社員	3	11
林利平	呉市和 庄町			株中国産業株取締役 株呉馬車株監査役 株呉國新炭株監査役	株呉物産株取締役 株雲南電氣軌道株取締役 株広島瓦斯電軌道株取締役	3	6

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
中村庵夫	広島市 鞆町				芸備鉄道(株)専務取締役 日向木炭製材(株)取締役 日の出醤油(株)取締役		3
倉田幾藏	広島市 堺町		広島油明(株)取締役	(株)広島銀行監査役 広島油明(株)取締役	(株)芸備銀行監査役 日本麻紡織(株)監査役 中外商事(株) (広島信託(改称)) 取締役 山陽棧守(株)取締役	2	7
伊藤薫三	比婆郡 庄原町		(株)比婆銀行頭取	(株)比婆銀行取締役 芸備鉄道(株)取締役	(株)芸備銀行取締役 庄原倉庫運送(株)取締役 監査役	2	6
吉本三兵衛	沼隈郡 鞆町	1	鞆郵便鉄道(株)監査役 鞆鐵釘(名) 代表社員	2	(株)鞆銀行取締役 鞆郵便名酒屋取締役 鞆郵便鉄道(株)監査役 鞆鐵釘(名) 代表社員	3	10
栗原定助	福山市 三之丸 町			1	福山瓦斯(株)監査役 福山燃糸紡績(株)社長 山陽綿(株)監査役	1	4
平田勲次郎	呉市本 通				春日座劇場(株)監査役 帝国活動写真(株)取締役 帝国活動写真(株)取締役 広島集産場土地建物(株)取締役	3	3
坂田齊次郎	呉市岩 方町			1	春日座劇場(株)取締役 呉文具(株)取締役 帝国活動写真(株)取締役	1	4
山崎初太郎	呉市庄 山田村		(株)春日座取締役 呉二川町魚市(株)取締役	2	春日座劇場(株)取締役 呉柴炭園土地建物(株)取締役 帝国活動写真(株)取締役	2	7
田中喜平	呉市西 本通				春日座劇場(株)取締役 呉物産(株)監査役 帝国活動写真(株)取締役	3	3
渡邊百太郎	呉市和 庄町		呉陽薪炭(株)取締役	1	(株)呉商工銀行取締役 (株)本通五丁目私設市場(株)取締役 帝国活動写真(株)取締役	2	6
見奈原章	呉市二 川町				(株)本通五丁目私設市場(株)監査役 帝国活動写真(株)取締役	3	3
高場節吾	安佐郡 砥園村				可部軌道(株)取締役 廣福醤油(株)取締役 広島瓦斯電機(株)監査役 広島海外貿易(株)取締役 広島商事(株)取締役	5	5
新見清次郎	広島市 京橋町				関西人造肥料(株)監査役 広島瓦斯電機(株)監査役 広島商事(株)取締役	3	3
倉田信太郎	広島市 堺町				(株)春秋商行取締役 広島瓦斯電機(株)専務取締役 広島護謄(株)取締役 広島商事(株)取締役	4	4

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
山田弘三	比婆郡 峯田村		株比婆銀行取締役	株比婆銀行監査役 庄原電氣株監査役	株三次重業銀行監査役 株山陽自動車商会監査役 庄原倉庫運送株監査役	2	3
栗本主税	比婆郡 下高野 山村				株三次重業銀行取締役 庄原倉庫運送株監査役 株比婆自動車商会取締役		3
大西信次郎	福山市 神島			日本木材工業株監査役 三田源(資) 無限責任社員	日本鉄工業株取締役 日本海綿株監査役 日本綿産工業株取締役	2	4
藤田奎治郎	呉市西 二川町				日本パーラム工業株監査役 日本鉄工業株取締役 日本綿産工業株監査役		3
仁田竹一	呉市庄 山田村				株呉第一銀行取締役 第一実業株取締役 呉印刷株監査役		3
勝田登一	呉市荒 神町		株呉起業銀行取締役 株呉商工銀行取締役	株呉第一銀行取締役 呉二川町魚市株取締役 呉朝日株社長	株呉第一銀行取締役 第一実業株監査役 呉電氣軌道株取締役 帝国活動写真株取締役	2	4
坂本政七	福山市 笠岡町	(名) 第二七福呉服店代表社員			帝国海綿株取締役 帝国製紐工業株取締役 株共栄社取締役	1	3
坂本芳松	福山市 笠岡町				日本綿産工業株監査役 帝国製紐工業株監査役 株共栄社監査役		3
岩崎榮造	尾道市 土堂町				株尾道船渠造船所専務取締役 尾道鉄道株取締役 株信美座取締役		3
山本源吉	尾道市 十四日 町				糸崎倉庫土地株取締役 糸崎製粉株取締役 尾道鉄道株取締役 株信美座取締役		4
梅本龍一	尾道市 久保町				株尾道銀行相談役 尾道信品株社長 株云備銀行取締役 尾道鉄道株専務取締役 瀬戸内海横断電力株取締役		5
笹野雄太郎	広島市 段原町				云備鉄道株監査役 広島物産株取締役		3
奥田常右衛門	福山市 笠岡町	中国移民(資) 業務担当社員			株福山銀行監査役 日本パーラム工業株監査役 帝国海綿株取締役	1	3
桑原政助	広島市 埴町	株広島実業広告社取締役	広島油明株取締役		山陽鐵道株取締役 広島織物加工株取締役 広島運謀株取締役	1	3

氏名	明治31年	明治40年	大正3年	大正7年	大正14年	社数	社数合計
高坂万兵衛			日清燐寸株取締役	日清燐寸株取締役	日本麻紡織株社長 日清燐寸株社長 広島倉庫運送株監査役	1	3
俵常太郎					日本銀砂株取締役 日本味噌株取締役 織字品造船所監査役 国産肥料製造株取締役		4
俵遠次					日本冷蔵海運株監査役 宇品土物株取締役		3
吉井常夫				西條酒造株監査役	寶茂鶴酒造株監査役 株佐竹鐵工所取締役 西條酒造株取締役	1	3
宮崎俊太郎			株呉起業銀行取締役	株呉第一銀行取締役	株呉第一銀行取締役 株呉製菓呉市配給所取締役 呉物産株社長	1	3
三宅清兵衛			株呉銀行監査役 株呉穀物問屋取締役	株呉銀行取締役 株呉穀物問屋取締役	株呉銀行取締役 呉醤油株取締役 三篠商事株取締役	2	3
三谷芳松				福山然糸紡績株監査役	福山本檢株式会社 福山然糸紡績株監査役 株呉共栄社取締役	1	3
山村松之助				芸備鉄道株監査役	芸備鉄道株監査役 甲立木工株監査役 広島カラメル製造株監査役	1	3
林清一郎					日本味噌株取締役 合口印刷株監査役 呉物産株取締役 広島特産株取締役		4
丸亀小六				西條酒造株監査役	西條酒造株監査役 広島特産株取締役 中国酒類醸造(資)業務執行社員	1	3
今田康吉				日清燐寸株取締役	日清燐寸株取締役 株呉備日日新聞社取締役 芸備鉄道株取締役 広島瓦斯電機株取締役 広島物産株取締役	1	5
中村圭一			広島度量衡器株監査役		二葉鉱泉株取締役 広島護謄株監査役 良商工株取締役	1	3
中道卯之助					中国醤油株取締役 可部軌道株監査役 広島海外貿易株取締役		3
社数合計		253	415	282	427		1,549

出典：商業興信所編『日本全国諸会社役員録』各年より作成。

表B-1 明治31年グループ別兼任表

(1) 村上森治郎グループ

番号	会社名	3	13	27	40	44	57	69	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
		(株)福山銀行	(株)福山貯蓄銀行	福山倉庫(株)	福山紡績(株)	備後製糸(株)	(株)福山米穀取引所	福山還綿(資)		
	神野豊松 (深津郡福山町)	取締役	取締役			取締役	監査役	業務担当社員	5	6
	神野利右衛門 (深津郡福山町)	監査役	監査役			専務取締役	理事		5	6
	河相三郎 (深津郡福山町)	専務取締役	頭取	専務取締役	取締役		理事		5	6
	村上森治郎 (深津郡福山町)	取締役	取締役				監査役		4	5
	五十川源吉 (深津郡福山町)	監査役	監査役	監査役			理事		4	5
	倉田運五郎 (深津郡福山町)	取締役	取締役				理事長	業務担当社員	4	4
	斜森保兵衛 (深津郡福山町)	専務取締役	取締役						3	4
	難波薫治 (深津郡福山町)	取締役	取締役						3	3
	資本金(円)	300,000	50,000	20,000	320,000	50,000	50,000	10,500	計800,500	平均114,357

神野豊松は、上記以外に備後製綿で取締役として就任

神野利右衛門は、上記以外に備後製綿銀行で専務取締役として就任

河相三郎は、上記以外に福山製糸(資)で業務担当社員として就任

村上森治郎は、上記以外に福山紡績で専務取締役として就任

五十川源吉は、上記以外に福山物産で取締役として就任

斜森保兵衛は、上記以外に備後六十六銀行で監査役として就任

(2) 橋本吉兵衛グループ

番号	会社名	1	11	24	39	49	55	58	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
		(株)第六十六銀行	(株)尾道貯蓄銀行	広島棧橋(株)	中国紡績(株)	尾道電燈(株)	(株)尾道米塩肥取引所	尾道諸品(資)		
	橋本吉兵衛 (尾道市)	取締役	取締役	社長	取締役	相談役	理事長		6	7
	天野嘉四郎 (尾道市)	頭取	専務取締役	取締役	監査役		理事	業務担当社員	6	6
	柏原貞助 (尾道市)		監査役		監査役	監査役	理事	業務担当社員	4	4
	島居儀右衛門 (尾道市)	取締役	取締役				理事	業務担当社員	4	4
	尼子忠護 (広島市胡町)	取締役		監査役	監査役				3	4
	安原科平 (尾道市)	取締役	監査役						2	3
	資本金(円)	1,000,000	50,000	40,000	600,000	50,000	50,000	50,000	計1,840,000	平均262,857

橋本吉兵衛は、上記以外に(名)食塩商会で業務担当社員として就任

尼子忠護は、上記以外に備後高銀行で監査役として就任

安原科平は、上記以外に芦田炭礦で社長として就任

(3) 海塚新八・保田八十吉グループ

番号	2	10	31	41	53	56	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	(株)広島銀行	(株)広島貯蓄銀行	篠衝貸地(株)	広島綿糸紡績(株)	広島(煉瓦製造)	株広島米糠株式会社取引所		
瀬川岩造 (広島市西地方町)	取締役	監査役	取締役	取締役	取締役		5	5
海塚新八 (広島市塚本町)	副頭取	頭取		社長		理事	4	5
瀬良嘉助 (広島市塚本町)	取締役	監査役				監査役	3	4
保田八十吉 (広島市京橋町)	頭取	副頭取				理事	3	4
岡野七右衛門 (広島市西地方町)			専務取締役	監査役	専務取締役		3	3
資本金(円)	600,000	60,000	8,700	200,000	30,000	50,000	計948,700	平均158,117

海塚新八は、上記以外に(株)可部貯蓄銀行で監査役として就任
瀬良嘉助は、上記以外に中国紡績(株)で専務取締役として就任
保田八十吉は、上記以外に広島機織(株)で取締役として就任

(4) 佐藤岩男・金尾康太郎グループ

番号	4	12	25	グループ内 兼任回数	役員 兼任総回数
会社名	中條銀行	山陽貯蓄銀行	海外渡航(株)		
金尾康太郎 (安那郡中條村)	専務取締役	取締役	監査役	3	3
佐藤岩男 (安那郡中條村)	取締役	取締役	社長	3	3
松井道男 (安那郡中條村)	取締役	取締役	監査役	3	3
全尾隆平 (安那郡中條村)	取締役兼 支店長	頭取		2	3
資本金(円)	200,000	50,000	60,000	計310,000	平均103,333

金尾隆平は、上記以外に備後製糸(株)で取締役として就任

(5) 松本家グループ

番号	5	47	50	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	株広島商業銀行	広島水力電燈(株)	広島製油(株)		
松本清助 (広島市塚本町)	取締役	取締役	監査役	3	3
松本万兵衛 (広島市塚本町)	監査役	監査役	取締役	3	3
資本金(円)	200,000	250,000	80,000	計530,000	平均176,667

(6) 森脇喜兵衛・山崎一作グループ

番号	50	52	68	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	広島製油(株)	広島製運(株)	合資広島油明会社		
森脇喜兵衛 (広島市十日市町)	専務取締役	取締役	業務担当社員	3	3
山崎一作 (広島市埴原屋町)	監査役	取締役	業務担当社員	3	3
資本金(円)	80,000	30,000	20,000	計130,000	平均43,333

(7) 桐原恒三郎・中西米助グループ

番号	26	48	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	広島倉庫(株)	広島電燈(株)		
桐原恒三郎 (広島市西引柳屋町)	取締役	社長	2	4
中西米助 (広島市細工町)	監査役	取締役	2	4
資本金(円)	120,000	90,000	計210,000	平均105,000

桐原恒三郎は、上記以外に宇品魚市(株)で取締役、広島水力電燈(株)で取締役として就任
中西米助は、上記以外に篠衝貸地(株)で取締役、中国紡績(株)で監査役として就任

表B-2 明治40年グループ別兼任表

(1) 澤原精一グループ

番号	会社名	23 (株)呉起業銀行	30 (株)工商銀行	34 (株)澤原銀行	62 呉興産(株)	64 呉共立(株)	65 呉製氷(株)	70 呉馬車鉄道(株)	72 (株)呉穀物問屋	82 朝日(株)	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
	澤本保二 (呉市和庄町)	監査役	監査役		取締役	常務取締役	取締役		取締役		5	5
	近藤良幹 (呉市和庄町)	監査役	専務取締役		取締役			取締役			4	5
	山中紀三郎 (呉市和庄町)		専務取締役			監査役					3	4
	榎垣幾之助 (呉市和庄町)				監査役	取締役					2	4
	高橋基緒 (呉市和庄町)			監査役		監査役				監査役	3	3
	佐藤薫蔵 (呉市莊山田村)	取締役						監査役		監査役	3	3
	佐々木山一 (呉市和庄町)				取締役	社長					3	3
	宮原幸三郎 (呉市莊山田村)	専務取締役						取締役		専務取締役	3	3
	澤原精一 (呉市莊山田村)			取締役兼 主任		副社長					2	3
	小林芳樹 (呉市和庄町)								取締役		2	3
	資本金(円)	75,000	20,000	500,000	30,000	10,000	20,000	65,000	25,000	60,000	計805,000	平均89,444

近藤良幹は、上記以外に呉染場衛で取締役として就任
 山中紀三郎は、上記以外に呉勧商衛で取締役として就任
 榎垣幾之助は、上記以外に(株)呉銀行で取締役、呉倉庫衛で取締役として就任
 澤原精一は、上記以外に仁方製塩売買衛で監査役として就任
 小林芳樹は、上記以外に呉生糧品衛で監査役として就任

(2) 橋本吉兵衛グループ

番号	会社名	11 (株)尾道通許番銀行	12 尾道諸品(株)	16 (株)第六十六銀行	95 広島棧橋(株)	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
	天野半次郎 (尾道市土堂町)	専務取締役	取締役社長	取締役	取締役	4	6
	尾子忠蔵 (尾道市土堂町)	取締役		取締役兼 支店長	監査役	3	4
	橋本吉兵衛 (尾道市十四日市町)	取締役		取締役頭取	社長	3	3
	島屋徳右衛門 (尾道市土堂町)	取締役		取締役		3	3
	和原貞助 (尾道市久保町)	監査役	取締役	監査役		3	3
	大藤忠兵衛 (尾道市久保町)	監査役		常務取締役		2	3
	資本金(円)	50,000	200,000	1,000,000	20,000	計1,270,000	平均317,500

天野半次郎は、上記以外に尾道電衛衛で取締役、(名)食塩商衛で社員として就任
 尾子忠蔵は、上記以外に(株)広島銀行で監査役として就任
 大藤忠兵衛は、上記以外に尾道勧商衛で社長として就任

(3) 海塚新八・保田八十吉グループ

番号	39	40	43	92	95	102	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	株広島銀行	株広島県農工銀行	株広島貯蓄銀行	広島畜産株	広島糧糧株	株広島米取引所		
瀬川吉造 (広島市西地方町)	取締役兼 支店長		監査役	監査役		監査役	4	7
保田八十吉 (広島市京橋町)	頭取	取締役	副頭取	相談役	取締役	理事	6	6
海塚新八 (広島市塚本町)	専務取締役 兼支店長		頭取	相談役		理事	4	4
山科睦三 (広島市堀川町)			取締役	専務取締役		理事長	3	3
八田謙二郎 (佐伯郡玖島村)	監査役	取締役					2	3
資本金 (円)	600,000	1,000,000	90,000	200,000	20,000	110,000	計2,020,000	平均336,667

瀬川吉造は、上記以外に舟入貸地㈱で専務取締役、福箭貸地㈱で専務取締役、広島水力電女㈱で監査役として就任
八田謙二郎は、上記以外に㈱八田貯蓄銀行で取締役頭取として就任

(4) 井東茂兵衛グループ

番号	33	41	81	90	98	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱安芸貯蓄銀行	㈱広島簡業銀行	国民生命保険株	広島電燈株	広島度量衡器株		
秦武八 (広島市善長町)	取締役頭取	取締役兼 支店長		取締役	取締役	4	5
井東茂兵衛 (広島市塚本町)	監査役			監査役	監査役	3	3
山縣徳兵衛 (広島市中島本町)		常務取締役 兼支店長	監査役	社長		3	3
高木毅吾 (安佐郡安村)		取締役兼 支店長	専務取締役			2	3
資本金 (円)	50,000	200,000	100,000	120,000	30,000	計500,000	平均100,000

秦武八は、上記以外に広島倉庫㈱で取締役として就任
高木毅吾は、上記以外に㈱広島県農工銀行で取締役として就任

(5) 佐藤岩男・金尾康太郎グループ

番号	19	35	57	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	株中條銀行	株山陽貯蓄銀行	海外渡航㈱		
安中萬一 (梁安郡通上村)	監査役	取締役	取締役	3	4
佐藤岩男 (梁安郡中條村)	取締役	取締役	取締役社長	3	3
金尾康太郎 (梁安郡中條村)	取締役頭取	頭取	取締役	3	3
武田吉右衛門 (広島市平田屋町)		監査役	監査役	2	3
資本金 (円)	200,000	50,000	60,000	計310,000	平均103,333

安中萬一は、上記以外に(資)三丸商会で業務執行社員として就任
武田吉右衛門は、上記以外に㈱広島農業銀行で取締役として就任

(6) 松永町グループ

番号	24	76	78	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱松永銀行	松永賃債㈱	㈱松永塩商社		
石井保次郎 (沼隈郡松永町)	取締役	取締役	監査役	3	4
石井四郎三郎 (沼隈郡松永町)			取締役社長	2	4
岡本傳一郎 (沼隈郡松永町)	専務取締役	監査役	取締役	3	3
資本金 (円)	120,000	30,000	30,000	計180,000	平均60,000

石井保次郎は、上記以外に㈱松永製薬所で取締役として就任
石井四郎三郎は、上記以外に殺番(資)で業務担当社員、㈱動検貯蓄銀行で取締役として就任

(7) 大平要太郎グループ

番号	会社名	26		役員兼任総回数
		(株)福山銀行	(株)福山貯蓄銀行	
大平要太郎 (梁安郡福山町)	取締役	取締役	取締役	3
石井貞之介 (梁安郡桑津村)	専務取締役	取締役	取締役	3
櫻田只次郎 (沼隈郡赤坂村)	取締役	監査役	監査役	3
資本金(円)	180,000	50,000	計230,000	平均115,000

大平要太郎は、上記以外に中国移民(資)で業務担当社員として就任
石井貞之介は、上記以外に(株)松永銀行で取締役として就任
櫻田只次郎は、上記以外に中国製糸(株)で専務取締役として就任

(8) 森田直三郎グループ

番号	会社名	83		役員兼任総回数
		朝日盛創(場株)	107 備後哩草(株)	
森田直三郎 (芦品郡府中町)	取締役	取締役	取締役	5
橋本得三郎 (芦品郡府中町)	取締役	取締役	取締役	3
藤田久七 (芦品郡府中町)	取締役	取締役	取締役	3
資本金(円)	7,000	25,000	計32,000	平均16,000

森田直三郎は、上記以外に(株)備後銀行で取締役、備後鉄道(株)で監査役、占勝(株)で監査役として就任
橋本得三郎は、上記以外に(株)中條銀行で監査役として就任
藤田久七は、上記以外に(株)真藤で監査役として就任

(9) 呉市グループ2

番号	会社名	63		役員兼任総回数
		(株)呉銀行	67 呉築燭(株)	
山下吉十郎 (呉市和庄町)	監査役	取締役	取締役	4
植田新之助 (呉市和庄町)	取締役専取	取締役	取締役	3
資本金(円)	100,000	25,000	計145,000	平均48,333

山下吉十郎は、上記以外に呉倉庫(株)で取締役として就任

(10) 吉舎村グループ

番号	会社名	28		87		88		役員兼任総回数
		(株)双三貯蓄銀行	(株)双三貯蓄銀行	吉舎木穀(株)	吉舎酒造(株)	吉舎酒造(株)	吉舎酒造(株)	
福水鉄之助 (双三郡吉舎村)	取締役	取締役	取締役	監査役	取締役	取締役	取締役	3
奥田繁太郎 (双三郡吉舎村)	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	3
資本金(円)	40,000	40,000	10,000	20,000	20,000	20,000	計70,000	平均23,333

表B-3 大正3年グループ別兼任表

(1) 森田直三郎グループ

番号	会社名	74		98		125		132		203		役員兼任総回数
		(株)備後銀行	両備堅便鉄道(株)	高井堅便鉄道(株)	府中木材(株)	古府酒造(株)	朝日盛創(場株)	199 備後綿布(株)	占勝(株)	占勝(株)	占勝(株)	
森田直三郎 (芦品郡府中町)	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	監査役	監査役	監査役	7	9
安原清三郎 (芦品郡府中町)	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	取締役	取締役	取締役	5	5
赤松源兵衛 (芦品郡府中町)	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	取締役	取締役	監査役	4	4
妹尾康夫 (芦品郡府中町)	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	社長	監査役	監査役	監査役	3	3
橋本得三郎 (芦品郡府中町)	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	取締役	取締役	取締役	取締役	3	3
安原和平 (芦品郡府中町)	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	取締役	取締役	取締役	取締役	3	3
吉田中 (芦品郡新市町)	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	監査役	2	3
資本金(円)	200,000	450,000	75,000	4,550	20,000	7,000	70,000	20,000	20,000	計846,550	平均105,819	

森田直三郎は、上記以外に古府織和(株)で取締役、福山熱糸(資)で兼限責任社員として就任
吉田中は、上記以外に(株)芦品銀行で取締役として就任

(2) 大平要太郎十村上森治郎グループ

番号	26	30	50	67	74	98	126	202	289	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	(株)桑田銀行	(株)福山銀行	(株)備後銀行	鞆軽便鉄道(株)	高井軽便鉄道(株)	福山瓦斯(株)	備後水力電気(株)	備後染工場	(資) 代表社員	7	7
大平要太郎 (深安郡福山町)	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	代表社員			
吉岡文兵衛 (深安郡川南村)	監査役			監査役	監査役	監査役	監査役	代表社員			
村上森治郎 (深安郡福山町)			監査役	取締役	監査役	取締役	監査役				
桑田喜四郎 (芦品郡出口町)		取締役			監査役	監査役	監査役				
五十川源吉 (深安郡福山町)					監査役	監査役	取締役				
粟延敏太郎 (芦品郡広谷村)			取締役	取締役	取締役	取締役	取締役				
下野隆太 (芦品郡郷家村)					取締役	取締役	取締役				
河相三郎 (深安郡福山町)		取締役			取締役	取締役					
桑田三郎助 (深安郡千田村)	頭取			取締役	取締役	取締役					
資本金(円)	200,000	500,000	200,000	200,000	450,000	75,000	300,000	600,000	24,000	計2,549,000	平均283,222

吉岡文兵衛は、上記以外に吉重(名)で代表社員として就任
桑田喜四郎は、上記以外に出口家畜商で取締役、(名)桑田商社で社員、丸大織布(資)で代表社員として就任

(3) 林半助グループ

番号	5	6	26	67	68	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	(株)納銀行	(株)納貯蓄銀行	(株)桑田銀行	鞆軽便鉄道(株)	鞆電気(株)	4	4
林半助 (沼隈郡納町)	専務取締役	専務取締役		社長	取締役		
桑田勝三 (沼隈郡納町)			取締役	取締役	専務取締役	3	3
桑田貞治郎 (沼隈郡納町)			取締役	取締役	監査役	3	3
酒井作治郎 (沼隈郡納町)	取締役			取締役		3	3
岡本元四郎 (沼隈郡納町)	取締役					2	3
林繁之助 (沼隈郡納町)	取締役					2	3
資本金(円)	200,000	30,000	200,000	200,000	50,000	計680,000	平均136,000

岡本元四郎は、上記以外に岡本保名酒(資)で代表社員として就任
林繁之助は、上記以外に鞆尾道魚市場で監査役として就任

(4) 甲奴郡グループ

番号	50 会社名 (株)備後銀行	53 角倉銀行	85 家屋買付(株)	165 上下林産物(株)	195 備後畜産(株)	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
吉田兼吉 (甲奴郡上下町)	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	5	5
岡田胖十郎 (甲奴郡上下町)	取締役兼 支配人		取締役	取締役	社長	3	5
高木重吉 (甲奴郡上下町)			専務取締役	取締役	取締役	4	4
重泰明 (甲奴郡上下町)		監査役		監査役	監査役	3	3
時永九四郎 (甲奴郡上下町)	取締役		取締役		取締役	3	3
柳父昌一 (甲奴郡上下町)		取締役	監査役	監査役		3	3
山岡徳平 (甲奴郡矢野村)	監査役	監査役				2	3
資本金(円)	200,000	1,000,000	6,000	30,000	5,000	計1,241,000	平均248,200

岡田胖十郎は、上記以外に備後産魚市場で取締役、岡田貸金(資)で代表社員として就任
山岡徳平は、上記以外に山岡金貸貸付(資)で代表社員として就任

(5) (海塚新八)・保田八十吉グループ

番号	42 会社名 (株)広島銀行	43 (株)広島貯蓄銀行	47 (株)広島美業銀行	129 舟入貸(株)	148 瀬衛貸(株)	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
瀬川岩造 (広島市西地方町)	取締役兼 支店長	監査役	取締役	専務取締役	専務取締役	5	8
保田八十吉 (広島市京橋町)	頭取	取締役				2	5
古川久吉 (広島市埴町)	監査役	監査役	取締役			3	4
海塚卯三郎 (広島市塚本町)	取締役	取締役				2	3
森川脩蔵 (広島市塚本町)	監査役		取締役			2	3
楠木貫一 (広島市小瀬町)				取締役	監査役	2	3
資本金(円)	1,200,000	120,000	100,000	10,000	8,700	計1,438,700	平均287,740

瀬川岩造は、上記以外に日清燐寸物で取締役、(株)信泰公司以取締役、広島県電力(株)で監査役として就任
保田八十吉は、上記以外に(株)広島興農工銀行で取締役、(株)広島米取引所で理事、広島棧橋(株)で取締役として就任
古川久吉は、上記以外に(株)広島商業銀行で監査役として就任
海塚卯三郎は、上記以外に(株)可部貯蓄銀行で監査役として就任
楠木貫一は、上記以外に(株)広島高崎で取締役として就任
森川脩蔵は、上記以外に(株)安芸貯蓄銀行で監査役として就任

(6) 堀内茂吉グループ

番号	59	123	161	167	187	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	日清藤寸(株)	芸備鉄道(株)	宮島登山鉄道(株)	㈱信泰公司	広島電燈(株)		
堀内茂吉 (広島市八丁堀)	社長	取締役	社長	社長		4	6
高東康 (広島市上柳町)	専務取締役		監査役		社長	3	4
堀島直彌 (大阪府東成区天王寺村)			取締役		取締役	2	3
資本金(円)	300,000	2,600,000	250,000	500,000	1,300,000	計4,950,000	平均990,000

堀内茂吉は、上記以外に広島石原(株)で取締役、広島油明(株)で取締役として就任

高東康は、上記以外に㈱広島米取引所で理事として就任

堀島直彌は、上記以外に呉土地産で取締役として就任

(7) 井東茂兵衛グループ

番号	160	161	162	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱宮島ホテル	宮島登山鉄道(株)	宮島瓦斯(株)		
井東茂兵衛 (広島市塚本町)	監査役		取締役	2	6
長沼篤哉 (広島市大手町)	社長	監査役		2	5
八田耕造 (佐伯郡玖島村)	取締役	取締役		2	3
神田純治 (山口県玖珂郡湯井町)	監査役		社長	2	3
資本金(円)	300,000	250,000	100,000	計650,000	平均216,667

長沼篤哉は、上記以外に広島東栄貸地㈱で社長、㈱広島米取引所で理事長、㈱広島善座で社長として就任

八田耕造は、上記以外に㈱入田貯蓄銀行で監査役として就任

井東茂兵衛は、上記以外に㈱崇徳銀行で監査役、㈱安芸貯蓄銀行で監査役、㈱広島商業銀行で取締役兼支店長、広島電燈(株)で監査役として就任

神田純治は、上記以外に広島瓦斯(株)で取締役として就任

(8) 島津需吉グループ

番号	40	41	123	135	156	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱三次貯蓄銀行	㈱広島県農工銀行	芸備鉄道(株)	甲立米券倉庫(株)	三次電気(株)		
日野深曹 (高田郡甲立村)	取締役	監査役	監査役	取締役		4	5
島津需吉 (双三郡三次町)	専務取締役	監査役	監査役		社長	4	4
熊日良太郎 (双三郡八次村)	頭取		監査役		取締役	3	4
和田豊次郎 (双三郡原村)	監査役				監査役	2	4
田部香蔵 (比婆郡住原町)		監査役	取締役			2	3
玉井幸雄 (高田郡小田村)			取締役	取締役		2	3
中村修一 (双三郡布野村)	取締役				監査役	2	3
資本金(円)	500,000	1,000,000	2,600,000	20,000	80,000	計4,200,000	平均840,000

日野洋平は、上記以外に吉田劇場で取締役として就任
 熊已良太郎は、上記以外に北備醤油で取締役として就任
 和田孝次郎は、上記以外に徳和銀行で頭取、和田酒造（名）で代表社員として就任
 田部香蔵は、上記以外に徳比婆銀行で取締役として就任
 玉井幸雄は、上記以外に徳吉田貯蓄銀行で取締役として就任
 中村修一は、上記以外に瀬川倉庫運送で監査役として就任

(9) 石井貞之介グループ

番号	28	31	120	121	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	株松永妻業銀行	福山貯蓄銀行	株松永殖産社	株松永勤業所		
石井保太郎 (沼隈郡松永町)	専務取締役	取締役	監査役	取締役	4	4
石井緒之助 (沼隈郡真朽)	取締役	取締役	取締役	監査役	3	3
岡本龍之助 (沼隈郡松永町)	取締役	取締役	取締役	取締役	3	3
岡本備吉 (沼隈郡松永町)	取締役	監査役	監査役	監査役	3	3
石井貞之介 (梁安郡茶津村)	取締役	頭取			2	3
石井四郎三郎 (沼隈郡松永町)			社長	取締役	2	3
資本金(円)	500,000	50,000	30,000	20,000	計600,000	平均150,000

石井貞之介は、上記以外に徳福山銀行で専務取締役として就任
 石井四郎三郎は、上記以外に穀番（資）で業務担当社員として就任

(10) 奥市グループ3

番号	60	88	128	133	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	日進劇場(株)	株春日座	富士足袋製造(株)	呉陽薪炭(株)		
片山仙次郎 (奥市和庄町)	取締役	監査役	取締役	取締役	4	4
久米武一 (奥市和庄町)	取締役	監査役		取締役	3	3
岩越武兵衛 (奥市和庄町)	取締役	監査役			2	3
奥平吉之助 (奥市和庄町)		取締役	取締役		2	3
資本金(円)	17,500	30,000	30,000	25,000	計102,500	平均25,625

岩越武兵衛は、上記以外に徳花園殖産で取締役として就任
 奥平吉之助は、上記以外に徳兵中央青物市場で取締役として就任

(11) 三原町グループ

番号	150	151	152	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	三原倉庫(株)	三原木材(株)	三原製氷(株)		
石井芳太郎 (御調郡三原町)	取締役	取締役	取締役	3	3
坂井芳太郎 (御調郡三原町)	取締役	取締役	専務取締役	3	3
陳田吉衛 (御調郡三原町)	監査役	監査役	取締役	3	3
藤原常太郎 (御調郡三原町)	取締役	取締役	取締役	2	3
資本金(円)	30,000	50,000	150,000	計230,000	平均76,667

藤原常太郎は、上記以外に関西信託銀行で監査役として就任

(13) 賀茂郡グループ

番号	16	20	95	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱賀茂銀行	㈱竹原銀行	竹原酒造(株)		
連藤兵一 (賀茂郡竹原町)	取締役	取締役	取締役	3	4
山脇清三郎 (賀茂郡東野村)	取締役	取締役	取締役	3	4
村上九一 (賀茂郡竹原町)	監査役	監査役	取締役	3	3
資本金(円)	500,000	100,000	100,000	計700,000	平均233,333

連藤兵一は、上記以外に竹原酒造用品(株)で取締役として就任
山脇清三郎は、上記以外に徳島田銀行で取締役として就任

(15) 東城町グループ

番号	7	65	66	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱東城銀行	東城番蓄(株)	東城水力電気(株)		
保澤謙作 (比婆郡東城町)	取締役	取締役	取締役	3	3
山本竜吉 (比婆郡東城町)	取締役	監査役	取締役	3	3
資本金(円)	500,000	5,000	26,000	計531,000	平均177,000

(17) 大坂府・愛媛県グループ

番号	68	70	93	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱電気(株)	中国電気(株)	吉田電気(株)		
才賀謙吉 (大坂府東区今橋)	社長	取締役	取締役	3	4
木間邦彦 (愛媛県松山市)	取締役	取締役	取締役	3	3
資本金(円)	50,000	60,000	60,000	計170,000	平均56,667

才賀謙吉は、上記以外に四国電気(株)で取締役として就任

(12) 澤原精一グループ

番号	38	115	116	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱澤原銀行	呉共立(株)	呉製氷(株)		
山中裕三郎 (呉市和庄町)	頭取	監査役	取締役	3	4
佐々木山一 (呉市和庄町)	常務取締役 兼主任	取締役	取締役	2	3
澤原精一 (呉市山田村)	取締役	取締役	取締役	2	3
澤本保二 (呉市和庄町)	取締役	取締役	取締役	2	3
資本金(円)	500,000	10,000	20,000	計530,000	平均176,667

山中裕三郎は、上記以外に呉物産(株)で取締役として就任
佐々木山一は、上記以外に徳島商工銀行で頭取として就任
澤原精一は、上記以外に広島呉電力(株)で取締役として就任
澤本保二は、上記以外に株式会社資合社資本商店で業務執行社員として就任

(14) 橋本吉兵衛グループ

番号	10	18	189	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱尾道貯蓄銀行	㈱第六十六銀行	広島棧橋(株)		
橋本吉兵衛 (尾道市十四日市町)	専務取締役	頭取	社長	3	3
尼子忠藏 (広島市胡町)	取締役	取締役兼 支店長	取締役	3	3
柏原貞助 (尾道市久保町)	取締役	取締役	取締役	2	3
資本金(円)	50,000	1,000,000	20,000	計1,070,000	平均356,667

柏原貞助は、上記以外に尾道諸品(株)で監査役として就任

(16) 呉市グループ4

番号	110	112	グループ内兼任 回数	役員兼任総回数
会社名	呉劇場(株)	㈱呉穀物問屋		
林良平 (呉市和庄町)	監査役	取締役	2	3
長岡正雄 (呉市和庄町)	取締役	取締役	2	3
資本金(円)	20,000	25,000	計45,000	平均22,500

林良平は、上記以外に㈱呉青物魚市場で取締役として就任
長岡正雄は、上記以外に富士足袋製造(株)で取締役として就任

(18) 吉舎町グループ

番号	32	156	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱双三貯蓄銀行	三次電気(株)		
福永鉄之助 (刈三郡吉舎町)	取締役	取締役	2	4
石田九郎二 (刈三郡吉舎町)	取締役	監査役	2	3
資本金(円)	300,000	80,000	計380,000	平均190,000

福永鉄之助は、上記以外に福壽株式会社資合社で業務担当社員、吉舎酒造(株)で取締役として就任
石田九郎二は、上記以外に山陽織物(株)で取締役として就任

表B-4 大正14年グループ別兼任表

(1) 海塚新八・(保田八十吉)・井東茂兵衛十澤原精一十島津需吉グループ

番号	4	8	16	20	22	23	24	43	67	74	116	136	175	214	219	228	233	241	252	257	260	268	270	289	兼任回数 1グループ内	役員 兼任回数	
会社名	中興銀行商業	中部銀行	芸備銀行	三次銀行	農林銀行	貯蓄銀行	貯蓄銀行	日興銀行	工業銀行	改組銀行	可部軌道	煙草油	芸備銀行	山陽銀行	吉香酒造	三篠商事	水子宮島	日興銀行	土地銀行	取引株式会社	運送倉庫	広島電気	製作所	構造断電力			
海塚新八 (広島市塚本町)	監査役	監査役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役	12	12
谷口節 (広島市下柳町)	頭取	取締役	取締役			取締役	監査役	監査役	取締役	取締役			社長							理事	取締役	取締役	取締役	取締役		11	11
輝合孝吉 (広島市天神町)							常務取締役 兼執行部長	取締役	取締役	取締役	取締役	取締役							取締役		取締役	取締役	取締役	取締役		8	9
井東茂兵衛 (広島市塚本町)	取締役	取締役	取締役					監査役											取締役	取締役		取締役	取締役	取締役		7	9
前田善三 (双三郡八次村)				副頭取	監査役								取締役		監査役	取締役					監査役	監査役	監査役	監査役		7	9
島本幸助 (広島市京橋町)	監査役													社長						監査役		取締役	取締役	取締役		4	6
玉井善雄 (広島市八丁堀)	取締役							監査役				監査役														4	6
長沼篤藏 (広島市下中町)													取締役													5	5
久保田栄次郎 (広島市斜屋町)	取締役		監査役				取締役	監査役										取締役	社長	取締役						5	5
宇都宮 善 (広島市段原町)								監査役	取締役	取締役		監査役														4	5
戸田宗三郎 (安佐郡都部町)	専務取締役	専務取締役								取締役																4	5
西川銀一郎 (広島市十日市町)	監査役																						取締役			3	5
島津需吉 (双三郡三次町)																										4	4
瀧田彌藏 (広島市堺町)			取締役																				取締役			4	4
澤原精一 (呉市胡町)			監査役											取締役												4	4
八田耕造 (広島市大手町)																							取締役			3	4
鈴川 一 (広島市段原町)																										3	4
前田万助 (双三郡三次町)			監査役																				取締役			2	4
松田重次郎 (広島市上流川町)									社長	取締役		取締役														3	3
岡本良一 (広島市河原町)											取締役															2	3
志元正太郎 (広島市池坊町)																										2	3
中村隆夫 (広島市幡町)																			取締役							2	3
伊藤薫三 (比婆郡庄原町)			取締役																							2	3
資本金(円)	1,000,000	1,000,000	15,000,000	1,000,000	2,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	500,000	2,000,000	1,500,000	500,000	6,000,000	300,000	100,000	500,000	300,000	200,000	2,000,000	500,000	30,000,000	500,000	500,000	5,000,000	計	73,400,000	平均
																											3,686,333

輝谷孝吉は、上記以外に㈱広島印刷所で監査役として就任
 井東茂兵衛は、上記以外に中国製紙㈱で監査役、広島製紙㈱で社長として就任
 熊巳兼憲は、上記以外に双三製米㈱で監査役、広島農産㈱で取締役として就任
 島本幸助は、上記以外に㈱松浦商店で取締役、島本商事（資）で無限責任社員として就任
 玉井幸雄は、上記以外に甲立木工㈱で取締役、広島海外貿易㈱で監査役として就任
 戸田宮三郎は、上記以外に寛茂醸造㈱で監査役として就任
 宇都宮一藏は、上記以外に広島山藤織物㈱で取締役として就任
 西広興一郎は、上記以外に日清燐寸㈱で監査役、福山瓦斯㈱で取締役として就任
 淺原精一は、上記以外に㈱澤原銀行で常務取締役として就任
 八田耕造は、上記以外に仁方石粉㈱で社長として就任
 鈴川貫一は、上記以外に中国塗料㈱で取締役、鈴川（資）で無限責任社員として就任
 前田芳助は、上記以外に二葉鋳造㈱で取締役、由羽川電氣㈱で監査役として就任
 岡本興茂一は、上記以外に㈱大同洋行で取締役として就任
 吉元正太郎は、上記以外に瀬良通工㈱で監査役として就任
 中村睦夫は、上記以外に日の出製油㈱で取締役として就任
 伊藤薫三は、上記以外に庄原倉庫運送㈱で取締役として就任

(2) 大平要太郎十村上森治郎十林半助グループ

番号	会社名	3	10	17	23	71	72	73	88	183	184	207	212	グループ内 兼任回数	役員兼任 総回数
	大平要太郎 (福山市深津町)		取締役	取締役		取締役			取締役	取締役	監査役	取締役	取締役	9	10
	桑田芳三郎 (深安郡千田村)		頭取					取締役	取締役					4	5
	桑田勝三 (沼隈郡鞆町)		取締役	取締役		取締役		監査役						4	4
	桑田卓治郎 (沼隈郡鞆町)		取締役兼 支店長			監査役		取締役						4	4
	河相三郎 (福山市今町)			取締役					社長			取締役		4	4
	吉本三良兵衛 (沼隈郡鞆町)		取締役			取締役								3	4
	林半助 (沼隈郡鞆町)		専務取締役			取締役	社長							3	4
	五十川源吉 (福山市米屋町)			監査役					監査役					3	4
	村上森治郎 (福山市東町)					取締役			監査役					3	3
	栗原重助 (福山市三之丸町)										社長		監査役	3	3
	資本金(円)	200,000	200,000	1,000,000	1,000,000	400,000	400,000	100,000	700,000	300,000	1,000,000	1,000,000	300,000	計6,600,000	平均550,000

大平要太郎は、上記以外に㈱西酒造㈱で取締役として就任
 桑田芳三郎は、上記以外に桑田殖産㈱で監査役として就任
 吉本三良兵衛は、上記以外に鞆鋪釘（名）で代表社員として就任
 林半助は、上記以外に㈱広島農工銀行で取締役として就任
 五十川源吉は、上記以外に日本酒網㈱で監査役として就任

(3) 延藤吉兵衛グループ

番号	会社名	25 (株)備後銀行	88 両備逓便鉄道(株)	170 マルキン化学 工業(株)	176 俊徳(株)	208 櫻山酒造(株)	288		グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
							(株)備後製糸所	(株)備後製糸所		
	妹尾康夫 (芦品郡府中町)	取締役		監査役	取締役	取締役	取締役	取締役	5	5
	江喜善一 (芦品郡出口町)	監査役		取締役	取締役		取締役	取締役	4	4
	延藤吉兵衛 (芦品郡府中町)	頭取	取締役			取締役			3	4
	栗延敏太郎 (芦品郡広谷村)	取締役	取締役			監査役			3	4
	資本金 (円)	1,000,000	700,000	150,000	180,000	200,000	100,000	計2,330,000	平均388.333	

延藤吉兵衛は、上記以外に(株)広島合同貯蓄銀行で監査役として就任
栗延敏太郎は、上記以外に芦品製糸(株)で取締役として就任

(4) 呉市グループ 5

番号	会社名	59 (株)本通五丁目 私設市場	121 春日座劇場(株)	195 帝国活動写真(株)	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
坂田亨次郎 (呉市岩方町)	取締役	取締役	取締役	2	3	
山崎初太郎 (呉市莊山田村)	取締役	取締役	取締役	2	3	
田中豊平 (呉市西本通)	取締役	取締役	取締役	2	3	
渡邊百太郎 (呉市和庄町)	取締役	取締役	取締役	2	3	
見奈良章 (呉市二川町)	取締役	取締役	取締役	2	3	
資本金 (円)	150,000	250,000	120,000	計520,000	平均173.333	

平田勲次郎は、上記以外に広島集産場土地建物(株)で取締役として就任
坂田亨次郎は、上記以外に呉文具(株)で取締役として就任
山崎初太郎は、上記以外に呉楽園土地建物(株)で取締役として就任
田中豊平は、上記以外に呉物産(株)で監査役として就任
渡邊百太郎は、上記以外に(株)呉商工銀行で取締役として就任
見奈良章は、上記以外に東洋水産市場(株)で監査役として就任

(5) 倉田信太郎グループ

番号	237	254	266	272	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	株春秋商行	広島瓦斯電機株	広島護謨株	広島商事株		
高橋節吉 (安佐郡北園村)	監査役	監査役		取締役	2	5
倉田信太郎 (広島市堺町)	取締役	専務取締役	取締役	取締役	4	4
三七兼一 (広島市堺町)	取締役	副社長			2	4
池田米太郎 (広島市十日市町)	監査役	監査役			3	3
新見清次郎 (広島市京橋町)	監査役	監査役	取締役		2	3
資本金 (円)	100,000	10,000,000	300,000	400,000	計10,800,000	平均2,700,000

高橋節吉は、上記以外に可部軌道線で取締役、煙福醬油株で取締役、広島海外貿易株で取締役として就任

三七兼一は、上記以外に本駒岡戸政軌道線で取締役、明治足袋株で取締役として就任

新見清次郎は、上記以外に関西人造肥料株で監査役として就任

(6) 宮下久米吉グループ

番号	82	147	149	162	189	役員兼任総回数
会社名	中国汽船株	宇品土地株	宇品運送株	倉橋汽船株	甲立木工株	
立川理吉 (広島市千田町)	取締役	取締役	社長		監査役	4
難波直次郎 (広島市宇品町)	取締役	取締役	取締役		取締役	3
宮下久米吉 (広島市宇品町)	監査役	取締役	取締役	取締役		5
大隅賢亮 (安芸郡首戸町)	取締役	取締役	取締役	取締役		5
資本金 (円)	500,000	300,000	250,000	125,000	200,000	計1,375,000 平均275,000

立川理吉は、上記以外に仁方石粉株で監査役として就任

宮下久米吉は、上記以外に江田高汽船株で取締役として就任

大隅賢亮は、上記以外に日本鎮砂株で取締役、日本製酒株で取締役として就任

(7) 池田源左衛門グループ

番号	127	164	217	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	関西人造肥料株	八幡酒造株	山陽関戸蚊帳株		
木下猪三郎 (安佐郡三篠町)	社長	取締役	取締役	2	4
田淵只一郎 (佐伯郡大竹町)	取締役	監査役	社長	3	3
池田源左衛門 (佐伯郡八幡村)	取締役	社長	取締役	3	3
大島善平 (佐伯郡平良村)	取締役	取締役	取締役	2	3
資本金 (円)	500,000	170,000	300,000	計970,000	平均323,333

木下猪三郎は、上記以外に可部軌道線で監査役、広島護謨株で取締役として就任

大島善平は、上記以外に芸陽醬油株で取締役として就任

(8) 浅枝彦兵衛グループ

番号	165	251	258	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	(株)大和屋商會	広島番産株	広島缶詰倉庫株		
浅枝彦兵衛 (広島市広瀬町)	監査役	取締役	取締役	3	3
木内仙次郎 (広島市大手町)	取締役	専務取締役	取締役	3	3
私岡国松 (広島市大手町)	専務取締役	社長	取締役	3	3
資本金 (円)	150,000	2,000,000	100,000	計2,250,000	平均560,000

(9) 比婆郡グループ

番号	21	215	234	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱三次実業銀行	㈱山陽自動車商会	庄原倉庫運送㈱		
山田弘三 (比婆郡美田村)	監査役	監査役	監査役	3	3
岩竹豊秋 (比婆郡山内西村)	取締役	取締役	監査役	2	3
栗本主祐 (比婆郡下高野山村)	取締役	監査役	監査役	2	3
資本金(円)	1,000,000	100,000	200,000	計1,300,000	平均433,333

岩竹豊秋は、上記以外に比婆製糸㈱で取締役として就任

栗本主祐は、上記以外に㈱比婆自動車商会で取締役として就任

(11) 呉市グループ6

番号	12	135	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱呉第一銀行	第一実業㈱		
勝田登一 (呉市荒神町)	取締役	監査役	2	4
仁田竹一 (呉市庄山田村)	取締役	取締役	2	3
資本金(円)	125,000	100,000	計225,000	平均112,500

勝田登一は、上記以外に若尾電気軌道㈱で取締役、帝国活動写真㈱で取締役として就任

仁田竹一は、上記以外に呉印刷㈱で監査役として就任

(13) 橋本龍一グループ

番号	5	97	118	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	㈱尾道銀行	尾道鉄道㈱	㈱借菜座		
橋本龍一 (尾道市久保町)	相談役	専務取締役		2	5
山本源吉 (尾道市十四日町)	取締役	取締役	取締役	2	4
島居幸雄 (尾道市土堂町)	監査役	相談役		2	4
岩崎栄造 (尾道市土堂町)		取締役	取締役	2	3
資本金(円)	500,000	1,200,000	200,000	計1,900,000	平均950,000

橋本龍一は、上記以外に尾道詰品㈱で社長、㈱芸備銀行で取締役、瀬戸内海瀬川電力㈱で取締役として就任

山本源吉は、上記以外に糸崎倉庫土抽㈱で取締役、糸崎製粉㈱で取締役として就任

島居幸雄は、上記以外に㈱広島合同貯蓄銀行で監査役、尾道製氷㈱で社長として就任

岩崎栄造は、上記以外に㈱尾道精製造船所専務取締役として就任

(10) 大西信次郎・藤田奎治郎グループ

番号	37	42	47	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	日本バーム工業㈱	日本錠工㈱	日本備産工業㈱		
大西信次郎 (福山市神島)	取締役	取締役	取締役	3	4
藤田奎治郎 (呉市西三川町)	監査役	取締役	監査役	3	3
資本金(円)	100,000	250,000	200,000	計550,000	平均183,333

大西信次郎は、上記以外に日本漁網㈱で監査役として就任

(12) 坂本政七・坂本芳松グループ

番号	198	221	グループ内 兼任回数	役員兼任総回数
会社名	帝国製紐工業㈱	㈱共栄社		
坂本政七 (福山市笠岡町)	取締役	取締役	2	3
坂本芳松 (福山市笠岡町)	監査役	監査役	2	3
資本金(円)	200,000	220,000	計420,000	平均210,000

坂本政七は、上記以外に帝国漁網㈱で取締役として就任

坂本芳松は、上記以外に日本製紐工業㈱で監査役として就任